

※本イベントは録画されており、後日CDPウェブサイトにて公開予定です。
※本イベントの無断録画・録音・掲載は禁止しております。

CDP2022 気候変動質問書

金融サービスセクター向け解説ウェビナー

CDP Worldwide-Japan

2022年5月10日



2022年 金融サービス(FS)セクター向け 気候変動質問書



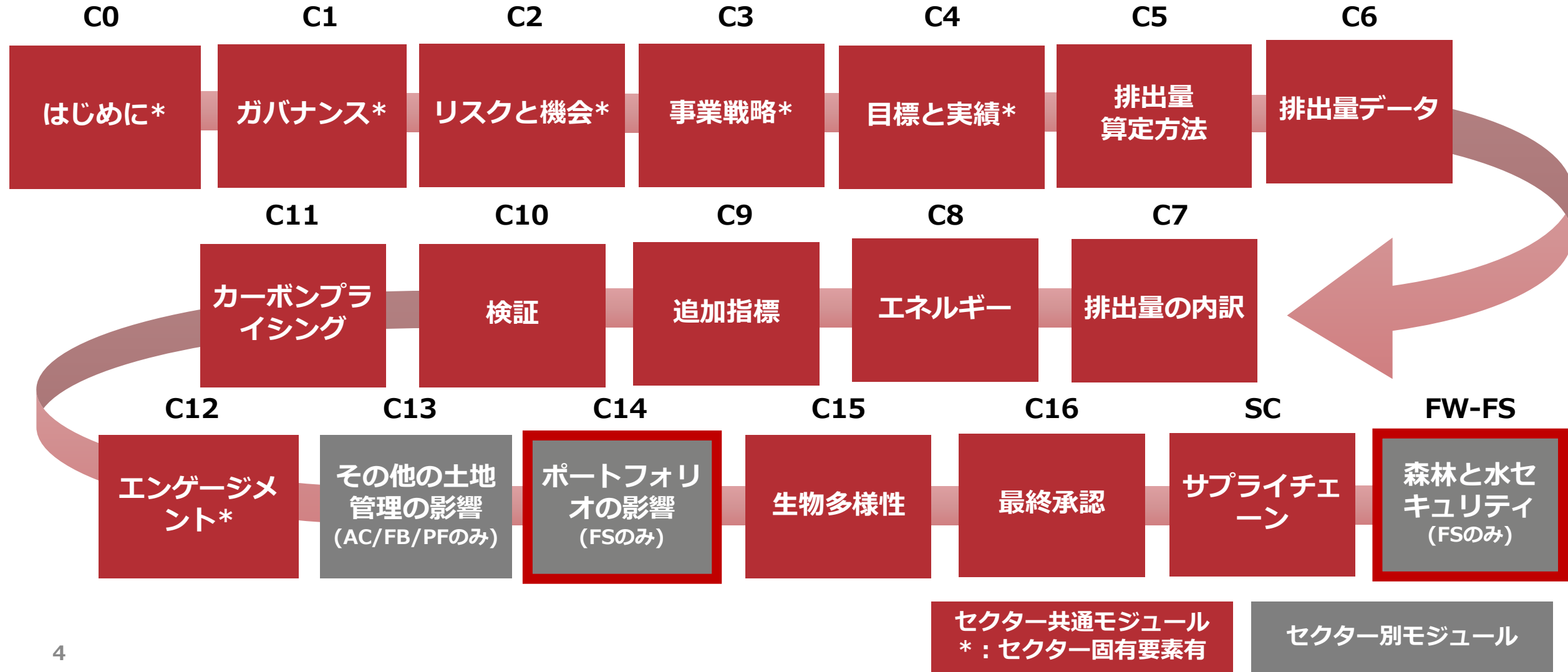
アジェンダ

- ・ 気候変動質問書の流れ
- ・ 2022年 FS固有設問の注目ポイント
- ・ FS固有設問の紹介
- ・ ポイント1 ポートフォリオ影響
- ・ ポイント2 フォレスト&水セキュリティモジュール
- ・ 補足

気候変動質問書の流れ

※本ウェビナーの内容は、CDP日本事務局が、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。
最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。

2022年 CDP気候変動質問書の構成



2022年のポイント

- ▼気候変動に関する設問の改訂
- ▼森林・水セキュリティに関する新規モジュールの追加



FSセクター向け質問書の歩み



ビジョン：あらゆる気候関連および自然関連の金融のインパクトを網羅する金融サービス向けの報告フレームワークをつくる。

2020年スタート

- FS質問書が開始
- 気候変動にフォーカス

2021年

- 森林関連のメトリクスに関するパイロット版が継続
- 水関連のメトリクス開発にも着手

2020年

- 森林関連のメトリクスに関するパイロット版
- 東南アジアを主に対象

2022年より

- 気候変動・森林・水セキュリティのメトリクスの統合

2022年金融セクター向けCDP気候変動質問書



168

金融セクター向け気候変動質問書にあるすべての質問

33

135

33が森林・水セキュリティに関する質問で、135が気候変動に関する質問

33

33

102

66が金融セクター固有の質問（内33は森林・水セキュリティのもの）で、
102が他のセクターにも共通する質問

※回答ルートによって対象となる質問が変わりますので、これら全ての質問が聞かれることはありません。

FS質問書の回答データおよびスコアについて



	気候変動質問書	森林・水セキュリティ モジュール
データの一般公開	昨年と同様、一般への公開(public)と非公開(non-public)を選択可能。	気候変動質問書での公開・非公開の選択に従う。
スコアリング	気候変動(CC)について独立したスコアリングを実施。	森林については、スコアリングを実施(ただしスコアは公開されない)。水セキュリティについては、スコアリングは実施されない。

- 2022年7月27日が回答締切。
- 提出された回答は「秋」に公開され閲覧可能となり、「冬」にスコアが発表される。

2022年 FS固有設問の注目ポイント

※本ウェビナーの内容は、CDP日本事務局が、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。
最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。

2022年のFS質問書ポイント

▼ 森林・水セキュリティのモジュールの追加

2022年はFSのみ導入(生物多様性に関しては全てのセクターに導入)



▼ 除外方針

SBTiやRE100に準拠



▼ 炭素関連資産

炭素関連資産への融資・保険について透明性を高める質問



▼ ポートフォリオ目標

気候関連のポートフォリオ目標に関する質問、金融SBTに準拠



▼ コベナンツ

銀行に対し融資契約でのコベナンツに関する質問



▼ ネットゼロへの移行

GFANZでのネットゼロコミットメントを追跡する質問



▼ 議決権行使

気候関連の問題に対する議決権行使に関する質問、Say on Climateに準拠



2022年金融セクター固有の質問（気候変動）



- ▼ 気候変動を含むESG基準を組み込んだ**退職金制度**の従業員への提供に関する質問
- ▼ 気候関連のリスクと機会についての**ポートフォリオエクスポージャー評価**に関する質問
- ▼ 顧客や投資先企業に対して**求める気候関連の事項**に関する質問
- ▼ 気候関連のリスクにさらされている産業および/または活動に対する**除外方針**に関する質問
- ▼ ポートフォリオに対する**気候関連の目標**に関する質問
- ▼ 顧客が気候変動の影響を緩和または適用を促す**製品やサービス**の提供に関する質問
- ▼ 顧客または投資先企業に対する気候関連の**エンゲージメント戦略**に関する質問
- ▼ 気候関連の問題に対する株主としての**議決権行使**に関する質問
- ▼ 環境問題に関する枠組み/イニシアチブ/コミットメントへの**署名や加盟**に関する質問
- ▼ 気候変動問題に対する**ポートフォリオによる影響（GHG排出量）**の算定に関する質問
- ▼ ポートフォリオが**1.5℃の世界に整合**するために実施している取組に関する質問



2022年金融セクター固有の質問（森林・水）



- ▼ 森林・水関連問題についての**取締役会レベルでの監督**に関する質問
- ▼ 森林・水関連のリスクと機会に対する**ポートフォリオエクスポージャー評価**に関する質問
- ▼ 森林・水関連の**重大な影響を持つポートフォリオ上のリスクと機会**に関する質問
- ▼ 森林・水関連のリスクと機会の**戦略や財務計画への反映**に関する質問
- ▼ 森林・水関連の影響を特定するための**シナリオ分析**の実施に関する質問
- ▼ 森林減少は水リスクの低減を促す**製品・サービス**の提供に関する質問
- ▼ 顧客や投資先企業に対して**求める森林・水関連の事項**に関する質問
- ▼ 顧客または投資先企業に対する森林・水関連の**エンゲージメント戦略**に関する質問
- ▼ 森林・水関連の問題に対する株主としての**議決権行使**に関する質問
- ▼ 森林・水に関連する**公共政策・規制に影響を与える活動**に関する質問
- ▼ 森林・水の安全性に対する**ポートフォリオによる影響**の算定に関する質問

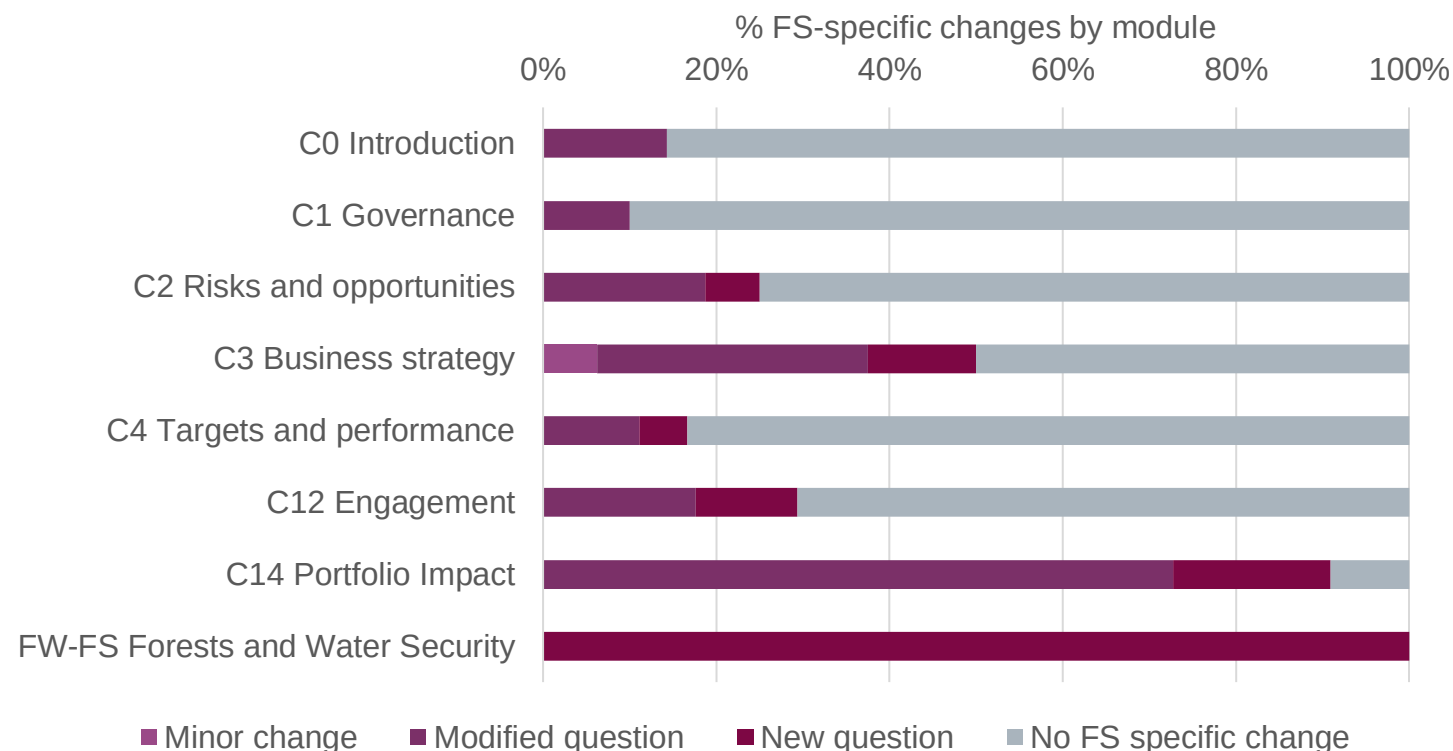
2022年のFS固有設問の変更箇所



- ▼ 軽微な変更が1問。
- ▼ 23問で修正。
- ▼ 41問が金融サービスセクター向けの新しい質問。(気候変動関連が8問、森林・水セキュリティ関連が33問)

2022年の金融サービスセクター向けの気候変動質問書には合計**168**の質問が存在。

※回答ルートにより回答が求められる質問は組織によって異なり、全質問が問われるわけではない。



回答企業向けガイダンス



<https://www.cdp.net/en/guidance/guidance-for-companies>



[Guidance & questionnaires](#)

[Contact](#)

[Regional websites](#)

[Language](#)

[About us](#)

[Our work](#)

[Why disclose?](#)

[Become a member](#)

[Data and insights](#)



[Sign in](#)

[Home](#) > [Guidance & questionnaires](#) > [Guidance for companies](#)

Guidance for companies

Companies can disclose in response to a request from an investor, a customer, or both. This page covers the basics of the information request and shows some of the guidance that is available. CDP's full suite of guidance materials and recorded webinars can be accessed from the guidance tool after you [sign in](#). View [instructions](#) on how to use CDP's disclosure platform, including the guidance tool.

The Online Response System (ORS) is now open for 2022 corporate disclosure. You can now [sign in](#) and activate your questionnaire(s).

Still need help?

Jump to...

[Respond to investors and customers](#)

[Questionnaires](#)

[Reporting guidance](#)

[Questionnaire changes](#)

[Technical materials](#)

[Scoring](#)

[Other key resources](#)

For more information about CDP's evolution in disclosure, click below.

[Disclosure in 2022](#) >>

回答企業向けガイダンス



- ▼ [CDP questionnaires 2022](#)
- ▼ [CDP reporting guidance 2022](#)
- ▼ [CDP questionnaire changes 2021-2022](#)
- ▼ [CDP technical note – Financial Service Sector](#)
- ▼ [CDP scoring methodologies](#)
- ▼ [CDP scoring methodology changes documents: 2021 to 2022](#)
- ▼ [CDP scoring categories and weighting documents 2022](#)

など閲覧が可能です。

FS固有設問の紹介

※本ウェビナーの内容は、CDP日本事務局が、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。
最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。

C0 はじめに & C1 ガバナンス



2022 MODULES
C0 はじめに
C1 ガバナンス
C2 リスクと機会
C3 事業戦略
C4 目標と実績
C5 排出量算定方法
C6 排出量データ
C7 排出量内訳
C8 エネルギー
C9 追加指標
C10 検証
C11 カーボンプライシング
C12 エンゲージメント
C13 その他の土地管理の影響
C14 ポートフォリオの影響 (FS only)
C15 生物多様性
C16 最終承認
SC サプライチェーン
FW-FS 森林および水セキュリティ (FS only)



C0 – はじめに

(C-FS0.7) 貴社が取り組むのはどの活動ですか、そして貴社が貸し付けを行うか、投資するか、保険契約を結ぶのはどの産業セクターですか？

MODIFIED QUESTION

Activity	Does your organization undertake this activity?	Insurance types underwritten*	Industry sectors your organization lends to, invests in, and/or insures*
Banking (Bank)	Select from: • Yes • No	Select all that apply: • General (non-life) • Life and/or Health	See drop-down options below
Investing (Asset manager)			
Investing (Asset owner)			
Insurance underwriting (Insurance company)			

各金融活動について行っている否かを「Yes」か「No」でご回答いただきます。

こちらの回答によって、特定の金融活動に特化した質問の対象となるか否かが決まります。

※少なくとも、報告年の貴社の収益の20%以上に関連する各活動に対して[はい]を選択します。

C0 – はじめに

(C-FS0.7) 貴社が取り組むのはどの活動ですか、そして貴社が貸し付けを行うか、投資するか、保険契約を結ぶのはどの産業セクターですか？

MODIFIED QUESTION

Activity	Does your organization undertake this activity?	Insurance types underwritten*	Industry sectors your organization lends to, invests in, and/or insures*
Banking (Bank)	Select from: • Yes • No	Select all that apply: • General (non-life) • Life and/or Health	See drop-down options below
Investing (Asset manager)			
Investing (Asset owner)			
Insurance underwriting (Insurance company)			

※少なくとも、総運用資産総額または約定済み未収残高のいずれか、保険料、または約定済み資本に基づく貴社のポートフォリオの0.5%以上に相当する、あるいは融資または投資のうちの5,000万ドル以上に相当するすべての産業セクターを選択します。

こういった産業分野に対して金融サービスを提供しているか、選択肢の中から該当するものをすべて選んでいただきます。

森林や水セキュリティに関するリスクが高い産業分野が選択されている（金融サービスを提供している）場合、森林や水セキュリティ関連の質問の対象となります

産業分野の選択肢



▼ Exposed to all broad market sectors

- ▼ 農薬
- ▼ 農産物卸売り
- ▼ 食肉加工
- ▼ 畜産物卸売り
- ▼ アパレルデザインと製造
- ▼ 水産養殖
- ▼ 基礎プラスチック
- ▼ バイオ燃料供給
- ▼ バイオ燃料
- ▼ 牛飼育
- ▼ 石炭採掘・加工
- ▼ ココア豆栽培
- ▼ 綿花栽培
- ▼ 乳製品・卵製品
- ▼ 電子部品製造
- ▼ 組立金属部品製造
- ▼ ファストフード
- ▼ 塗装木材製品

- ▼ 果物栽培
- ▼ 穀物・トウモロコシ栽培
- ▼ 穀物・トウモロコシ製粉
- ▼ スーパーおよびハイパーマーケット
- ▼ 無機基礎化学品
- ▼ 木材切り出し
- ▼ 金属溶錬、精製、および成形
- ▼ 金属鉱物採掘
- ▼ 天然ガス採取
- ▼ 窒素肥料
- ▼ 非窒素肥料
- ▼ 石油・天然ガス採取初期
- ▼ 石油・天然ガス精製
- ▼ 油糧種子加工
- ▼ その他の動物飼育および加工
- ▼ その他の基礎化学品
- ▼ その他の作物栽培
- ▼ その他の油糧種子栽培
- ▼ パーム油栽培

- ▼ パーム油加工
- ▼ 紙製品
- ▼ パーソナルケア製品および家庭用品
- ▼ 製薬
- ▼ 養鶏・養豚
- ▼ 印刷出版
- ▼ 米栽培
- ▼ 天然ゴム栽培
- ▼ 半導体製造
- ▼ 大豆栽培
- ▼ 大豆加工
- ▼ 特殊化学品
- ▼ サトウキビ栽培
- ▼ スーパー、食料品店およびドラッグストア
- ▼ 生地
- ▼ 野菜栽培
- ▼ 木材および紙材
- ▼ 木材および紙製品卸売り

C1 – ガバナンス

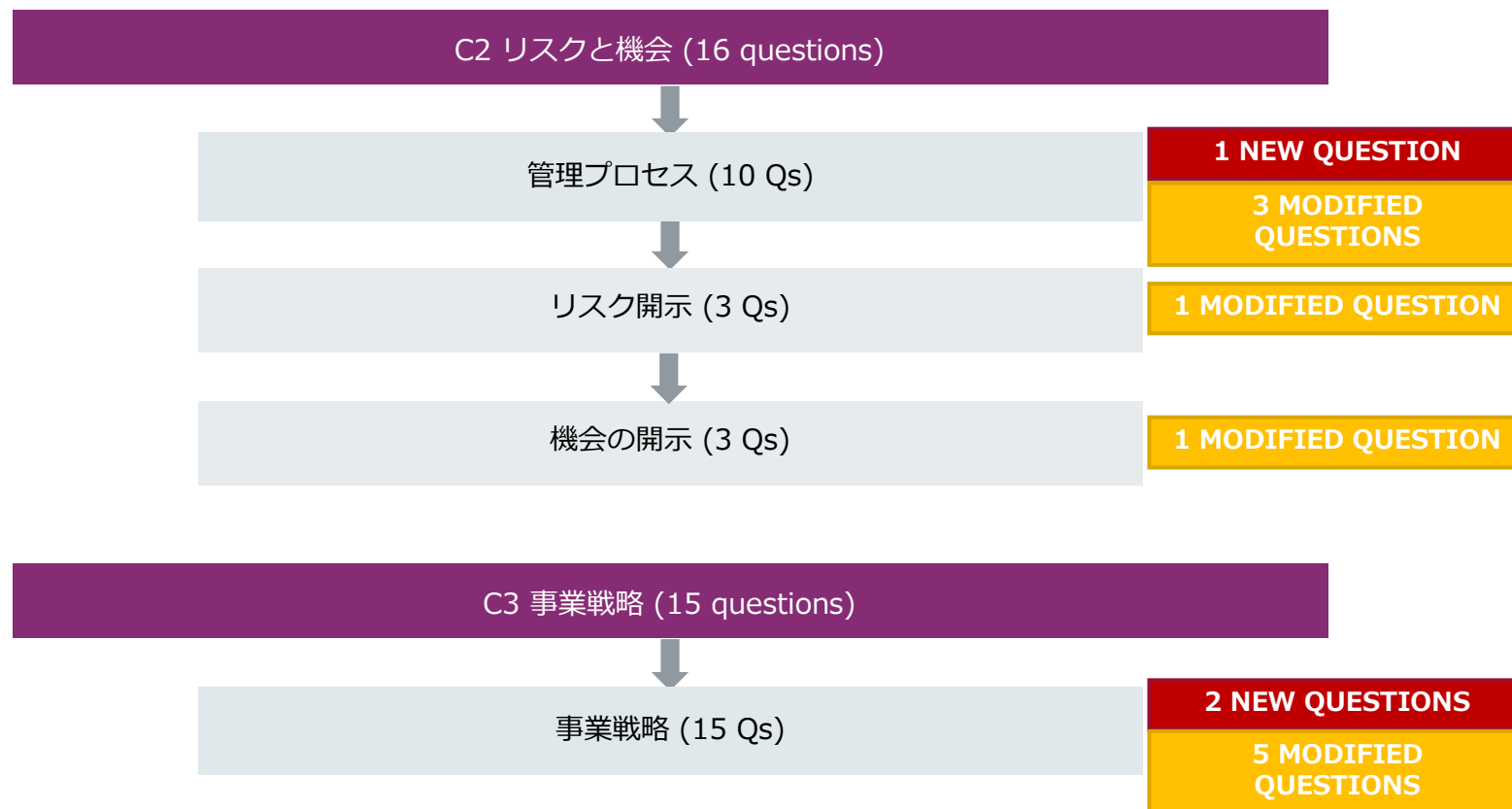
(C-FS1.4) 貴社は、気候変動を含むESG基準を組み込んだ雇用連動の退職制度を従業員に提供していますか？

MODIFIED QUESTION

気候変動を含むESG基準を組み込んだ雇用連動の退職年金制度	退職年金制度内の基金がどのように選択されるか、そしてESG基準が組み込まれることを貴社がどのように保証するかを記載*	貴社の雇用連動の金制度にESG基準が組み込まれていない理由と、将来の予定を記載*
選択肢: ● はい、提供されるすべての制度に対するデフォルトの投資選択肢として ● はい、投資の選択肢として ● いいえ、しかし今後2年以内に行う予定です ● いいえ、今後2年以内に行う予定はありません ● いいえ、強制的な国の制度があるため	文章入力欄[最大2,500文字]	文章入力欄[最大2,500文字]

C2 リスクと機会 & C3 事業戦略

2022 MODULES
C0 はじめに
C1 ガバナンス
C2 リスクと機会
C3 事業戦略
C4 目標と実績
C5 排出量算定方法
C6 排出量データ
C7 排出量内訳
C8 エネルギー
C9 追加指標
C10 検証
C11 カーボンプライシング
C12 エンゲージメント
C13 その他の土地管理の影響
C14 ポートフォリオの影響 (FS only)
C15 生物多様性
C16 最終承認
SC サプライチェーン
FW-FS 森林および水セキュリティ (FS only)



C2 – リスクと機会



(C-FS2.2b) 気候関連リスクと機会に対する貴社のポートフォリオのエクスポージャーを評価していますか？

MODIFIED QUESTION

(C-FS2.2c) 気候関連リスクと機会に対する貴社のポートフォリオのエクスポージャーを評価する方法について説明します。

MODIFIED QUESTION

(C-FS2.2d) 貴社のデューデリジェンスおよび/またはリスク評価プロセスの一部としてクライアント/被投資会社についての気候関連情報を貴社は検討しますか？

MODIFIED QUESTION

(C-FS2.2f) 貴社のデューデリジェンスおよび/またはリスク評価プロセスの一部としてクライアント/被投資会社について貴社が検討する気候関連情報と、これが意思決定にどのように影響を及ぼすかを示します。

NEW QUESTION

※金融ポートフォリオのそれぞれに関して、貴社のスクリーニング、リスク評価、および/または適正評価プロセスの一部として依頼人/被投資会社についての気候関連情報を検討するかどうかを開示します。

(C-FS2.2d以降は、生保・健保は除く)

- **銀行**：債務者と取引レベルの与信リスクと、デューデリジェンスや「know your client(本人確認)」プロセスなどのその他の融資前評価での依頼人の気候関連情報の検討。（商業顧客/法人顧客）
- **アセットマネージャー**：資金割り当てや投資リスク評価プロセスでの被投資会社の気候関連情報の検討。
- **保険会社**：保険引受適正評価プロセスでの保険契約者の気候関連情報の検討。

C2 – リスクと機会

(C-FS2.2c) 気候関連リスクと機会に対する貴社のポートフォリオのエクスポージャーを評価する方法について説明します。

ポートフォリオ*	リスク管理プロセスの種類	リスク管理プロセスで対象となるポートフォリオの割合	評価の種類	対象となる時間軸	利用しているツールと手法	気候関連リスクと機会に対する貴社のポートフォリオのエクスポージャーを評価するためにこのプロセスを実施する根拠を示します
銀行取引(銀行)	選択肢: - 多専門的全社的なリスク管理プロセスへの統合 - 特定の気候関連リスク管理プロセス	割合の記入欄[0~100のパーセンテージを入力]	選択肢: - 定性的のみ - 定量的のみ - 定性的と定量的	該当するものをすべて選択: - 短期 - 中期 - 長期 - 特定されていない	該当するものをすべて選択: - 銀行向けUNEP FIポートフォリオ影響分析ツール - UNEP FI企業影響分析ツール 2DII/パリ協定資本移動評価(PACTA)ツール - The Transition Pathway Initiative (TPI) 2 Degrees of Separation - ポートフォリオ気温アライメント - リスクモデル - シナリオ分析 - ストレステスト - 社内ツール/方法 - 社外コンサルタント	文章入力欄[最大5,000文字]

※評価の種類、対象となる時間軸、利用しているツールと手法について、列が追加。

C2 – リスクと機会

(C-FS2.2f) 貴社のデューデリジェンスおよび/またはリスク評価プロセスの一部としてクライアント/被投資会社について貴社が検討する気候関連情報と、これが意思決定にどのように影響を及ぼすかを示します。

ポートフォリオ*	考慮した気候関連情報の種類	情報収集のプロセス	デューデリジェンスおよび/またはリスク評価プロセスの対象となる産業セクター	この気候関連情報が貴社の意思決定にどのように影響を及ぼすかを説明します
選択肢: - 銀行取引(銀行) - 投資(資産運用会社) - 投資(アセットオーナー) - 保険引受(保険会社)	該当するものをすべて選択: - 排出量データ - エネルギー使用量データ - 排出量削減目標 - 気候移行計画 - TCFD情報開示 - その他、具体的にお答えください	該当するものをすべて選択: - クライアント/被投資会社から直接 - 仲介人または事業パートナーから - 情報提供者 - 公開データソース - その他、具体的にお答えください	該当するものをすべて選択: - エネルギー - 材料 - 資本財 - 商業および専門的サービス - 輸送 - 自動車および部品 - 耐久消費財およびアパレル - 消費者サービス - 販売 - 食品および日用品小売り - 食品・飲料・タバコ - 家庭用品および個人用品 - 医療機器およびサービス - 医薬品、バイオテクノロジー、およびライフサイエンス - ソフトウェアおよびサービス - 技術ハードウェアおよび設備 - 半導体および半導体設備	文章入力欄[最大2,500文字]

C3 – 事業戦略



(C-FS3.6) 貴社のポートフォリオ活動の方針枠組みにはクライアント/被投資会社に関する気候関連要件、および/または除外方針を含みますか？

MODIFIED QUESTION

(C-FS3.6a) クライアント/被投資会社が満たす必要がある気候関連要件を含む方針を具体的にお答えください。

MODIFIED QUESTION

(C-FS3.6b) 気候関連リスクにさらされる、またはその一因になっている業界や活動に関連した除外方針を具体的にお答えください。

MODIFIED QUESTION

(C-FS3.6c) 貴社のポートフォリオ活動の方針枠組みには、依頼主/被投資会社に関する気候関連要件や除外方針を含まないのは何故ですか？

MINOR CHANGED

(C-FS3.7) 貴社は、社外資産運用会社の選抜プロセスと社外資産運用会社とのエンゲージメントに気候関連要件を含めていますか？

MODIFIED QUESTION

(C-FS3.7a) 社外資産運用会社の選抜プロセスと資産運用会社とのエンゲージメントに含められた気候関連要件を具体的にお答えください。

MODIFIED QUESTION

※(C-FS3.7)は投資のみ

C3 – 事業戦略

(C-FS3.6a) クライアント/被投資会社が満たす必要がある気候関連要件を含む方針を具体的にお答えください。

MODIFIED QUESTION

ポートフォリオ*	方針の種類*	方針のポートフォリオ対象範囲	方針の有無	貴社の方針に関連する文書を添付します	依頼主/被投資会社の求められる基準	基準で対象となる依頼主/被投資会社のバリューチェーン段階	方針基準を遵守するための期間	方針で対象となる産業セクター	これに基づいた方針の例外*	基準対象範囲や例外がどのように決定されたかの説明
選択肢: - 銀行取引(銀行) - 投資(資産運用会社) - 投資(アセットオーナー) - 保険引受(保険会社)	該当するものをすべて選択: 銀行取引: - 金融/融資方針 - リスク方針 - 引受方針 - その他の商品とサービスに関連した方針 - エンゲージメント方針 - 価格設定方針 - その他、具体的にお答えください 投資: - 与信方針 - リスク方針 - 持続可能な/責任ある投資方針 - 投資方針/戦略 - その他の商品とサービスに関連した方針 - 議決権行使	パーセンテージ記入欄[0~100のパーセンテージを入力]	選択肢: - 公表されている - 公表されていない	[添付機能]	該当するものをすべて選択: - スコープ1排出量の情報開示 - スコープ2排出量の情報開示 - スコープ3排出量の情報開示 - 製品関連排出量の情報開示 - 科学的根拠に基づいた排出量削減目標を設定します - 排出量削減目標を設定します - 科学的根拠に基づいた排出量削減目標を達成しようとしています - 気候移行計画を作成します - その他、具体的にお答えください - 要求される基準はありません	選択肢: - 直接操業のみ - 直接操業とサプライチェーン	選択肢: - 基準に準拠することが事業の必須条件です - 依頼主/被投資会社は来年中の準拠が必要です - 依頼主/被投資会社は今後2年以内の準拠が必要です - 依頼主/被投資会社は今後5年以内の準拠が必要です - 期間なし	該当するものをすべて選択: - エネルギー - 材料 - 資本財 - 商業および専門的サービス - 輸送 - 自動車および部品 - 耐久消費財およびアパレル - 消費者サービス - 販売 - 食品および日用品小売り - 食品・飲料・タバコ - 家庭用品および個人用品 - 医療機器およびサービス - 医薬品、バイオテクノロジー、およびライフサイエンス - ソフトウェアおよびサービス - 技術ハードウェアおよび設備 - 半導体および半導体設備	該当するものをすべて選択: - 地理的場所 - 子会社 - 産業セクター - 業種 - 製品およびサービス - 取引規模 - バリューチェーンの区分 - その他、具体的にお答えください	[文章記入欄、2,500文字]

※行を追加!

C3 – 事業戦略

(C-FS3.6b) 気候関連リスクにさらされる、またはその一因になっている業界や活動に関連した除外方針を具体的にお答えください。

MODIFIED QUESTION

詳しい回答

Portfolio*	Type of exclusion policy	Year of exclusion implementation	Timeframe for complete phase-out	Application	Country/Region the exclusion policy applies to
Select all that apply: - Banking (Bank) - Investing (Asset manager) - Investing (Asset owner) - Insurance underwriting (Insurance company)	Select all that apply: - All fossil fuels - All Coal - Thermal coal - Fuel from liquified coal - Coal mining - Mountaintop removal mining - Power from coal - All oil & gas - Oil from tar sands - Oil from shale - Gas from shale - Arctic oil and gas - Ultra-deepwater oil and gas - Fracked oil and gas - Liquified natural gas - Other, please specify	Numerical field [enter a number between 1900- 2021]	Select from: - Already phased out - By 2025 - By 2030 - By 2040 - By 2050 - Other, please explain	Select all that apply: - New business/investment for new projects - New business/investment for existing projects - Existing business/investment for existing projects - Other, please specify	Select all that apply: - Select all that apply from a drop-down list of countries and regions. Please see the Technical Note "Countries and Regions" for details around the available regions and their constituent countries. - Other, please specify

種類

実施年

段階的廃止
の年限

適用される国・地域

C3 – 事業戦略

(C-FS3.8) 貴社は、気候関連方針を反映し、実施するために融資契約の条項を含めていますか？

NEW QUESTION

(C-FS3.8a) 貴社の気候関連方針を反映し、実施するために融資契約に含めた条項を具体的にお答えください。

NEW QUESTION

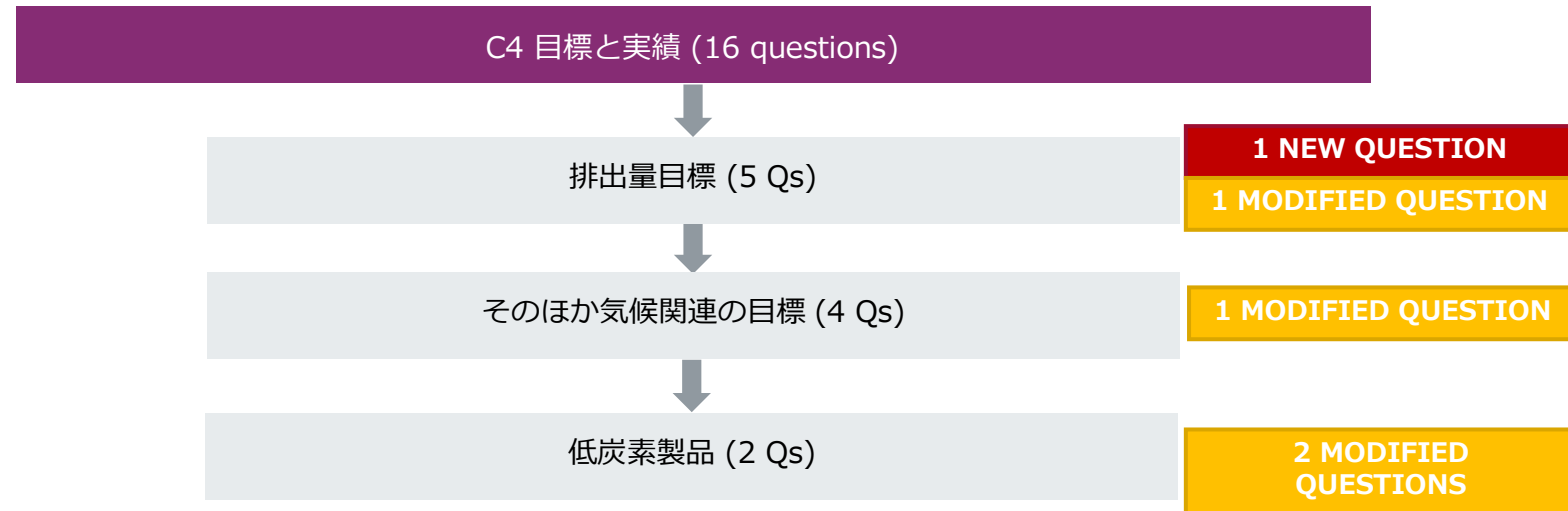
Types of covenants used	Asset class/product types	Please explain
Select all that apply: - Purpose or use of proceeds clause refers to sustainable project - Margin or pricing depends on sustainability criteria - Minimum level of green assets mandated - Legal mandate to obtain third party verification - Covenants related to compliance with your policies - Other, please specify	Select all that apply: - Corporate loans - Retail loans - Corporate real estate - Retail mortgages - Trade finance - Asset finance - Project finance - Debt and equity underwriting - Other, please specify	Text field [maximum 2,500 characters]

※銀行取引のみ

C4 目標と実績



2022 MODULES
C0 はじめに
C1 ガバナンス
C2 リスクと機会
C3 事業戦略
C4 目標と実績
C5 排出量算定方法
C6 排出量データ
C7 排出量内訳
C8 エネルギー
C9 追加指標
C10 検証
C11 カーボンプライシング
C12 エンゲージメント
C13 その他の土地管理の影響
C14 ポートフォリオの影響 (FS only)
C15 生物多様性
C16 最終承認
SC サプライチェーン
FW-FS 森林および水セキュリティ (FS only)



C4 – 目標と実績



(C-FS4.1d) 貴社のポートフォリオに対する気候関連目標を具体的にお答えください。

NEW QUESTION

- | | | |
|------------------|--------------|---------------|
| ▼ 目標を設定した年 | ▼ 目標の種類 | ▼ 目標年とその数値 |
| ▼ 商品の種類・資産クラス・業種 | ▼ 指標 | ▼ SBTi等の認定の有無 |
| ▼ 目標の対象セクター | ▼ 基準年 | ▼ 野心度 |
| ▼ 目標のポートフォリオ対象範囲 | ▼ 中間目標年とその数値 | など |

(C-FS4.5) 貴社の既存の製品およびサービスのいずれかによって、顧客が気候変動の影響を軽減や適応することができるようになりますか?

MODIFIED QUESTION FOR FS ONLY

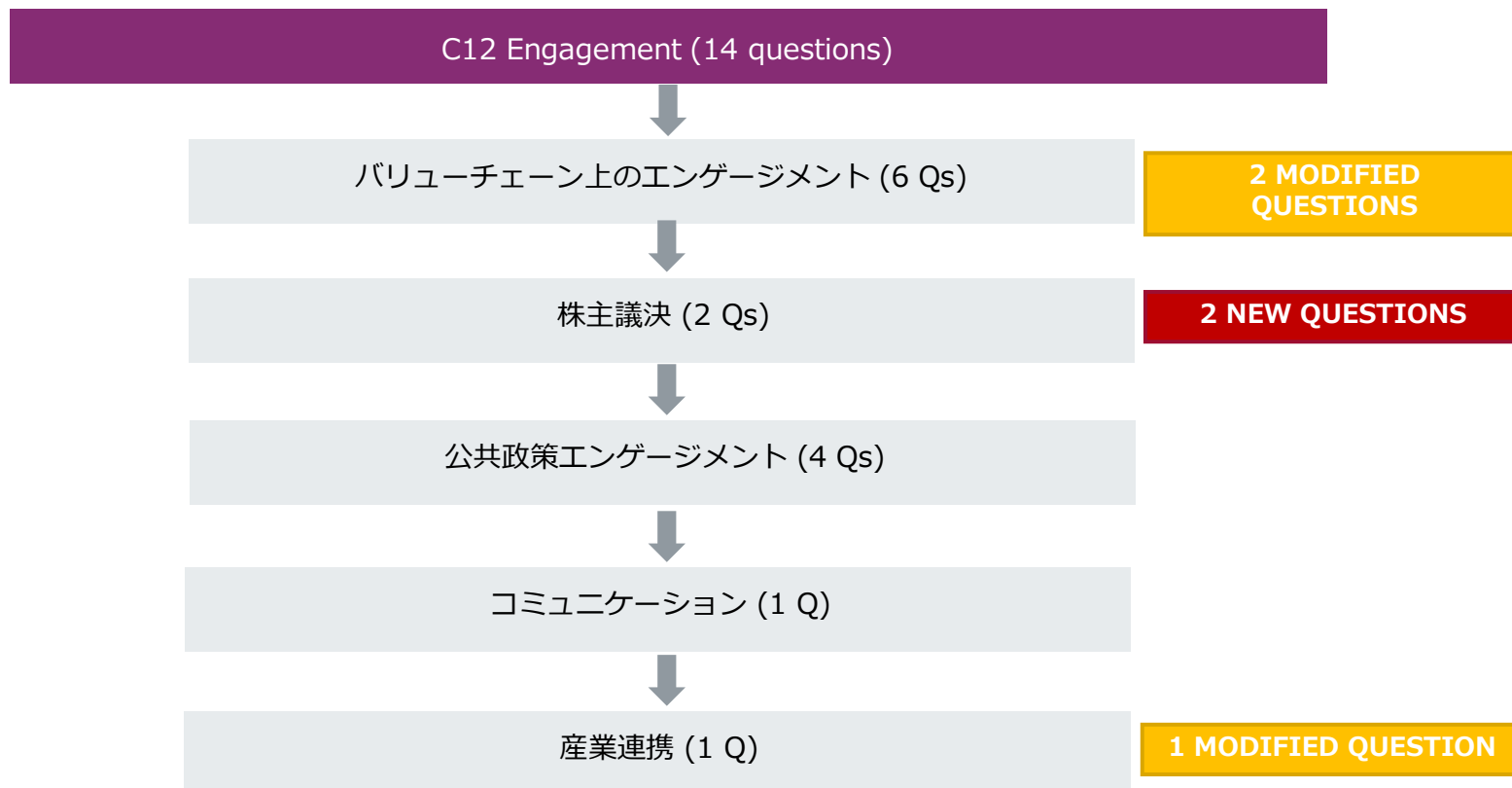
(C-FS4.5a) 顧客が気候変動への軽減や適応ができるようになる貴社の既存の製品およびサービスを製品を、分類するために使用されたタクソノミーについても含めて具体的にお答えください。

MODIFIED QUESTION FOR FS ONLY

- ▼ 2050年までのネットゼロ実現には低炭素技術への大規模な投資が必要であり、投資家やデータユーザーにとっては、金融機関がこの投資における課題にあった商品やサービスを提供しているかに情報のニーズがあります。

C12 エンゲージメント

2022 MODULES
C0 はじめに
C1 ガバナンス
C2 リスクと機会
C3 事業戦略
C4 目標と実績
C5 排出量算定方法
C6 排出量データ
C7 排出量内訳
C8 エネルギー
C9 追加指標
C10 検証
C11 カーボンプライシング
C12 エンゲージメント
C13 その他の土地管理の影響
C14 ポートフォリオの影響 (FS only)
C15 生物多様性
C16 最終承認
SC サプライチェーン
FW-FS 森林および水セキュリティ (FS only)



C12 – エンゲージメント

(C-FS12.1b) 依頼主との気候関連エンゲージメント戦略の詳細を示します。

MODIFIED QUESTION FOR FS ONLY

(C-FS12.1c) 被投資会社との気候関連エンゲージメント戦略の詳細を示します。

MODIFIED QUESTION FOR FS ONLY

<u>教育/情報の共有</u> - 気候変動に関連した貴社の実績や戦略を依頼主に周知する協働の啓発活動を実施 - 貴社の製品、商品、サービス(の使用)による気候変動への影響を、依頼主に周知する協働の啓発活動を実施 - 気候変動について依頼主を教育するために協働の啓発活動を実施 - 貴社の製品および関連する認証制度(たとえば、Energy STARなど)についての情報を共有 - ネットゼロ投資と気候リスクおよび機会に関する情報および分析をアセットオーナーの依頼主に提供 <u>協力とイノベーション</u> - 気候変動影響を減らす技術革新を促すキャンペーンの実施 2050年までに排出量ネットゼロを達成する意欲と一致する脱炭素化目標に関するアセットオーナーの依頼主とのパートナーシップでの取り組み - その他、具体的にお答えください <u>コンプライアンスおよび導入研修</u> - 依頼主管理メカニズムに気候変動検討事項を含む - その他、具体的にお答えください	<u>情報収集(依頼主行動の把握)</u> - 長期の依頼主から1年に1回以上、気候変動と炭素排出に関する情報を収集します - その他、具体的にお答えください <u>エンゲージメントおよびインセンティブ付与(依頼主行動の変革)</u> - 気候関連リスクのエクスポージャー評価に関して依頼主と協働します - 優れた気候関連開示活動を推奨します - 科学的根拠に基づいた排出量削減目標を設定するように依頼主に働きかけます - 下流排出量(スコープ3)や炭素関連資産に対するエクスポージャーを減らす依頼主に対して、金銭的インセンティブを提供します - その他、具体的にお答えください
--	---

C12 – エンゲージメント



(C-FS12.2) 気候関連問題に関して貴社は株主として議決権を行使しますか?

NEW QUESTION

(C-FS12.2a) 気候関連問題に関する株主議決の投票記録の詳細をお答えください。

NEW QUESTION

Method used to exercise your voting rights as a shareholder	How do you ensure your shareholder voting rights are exercised in line with your overall climate strategy?*	Percentage of voting disclosed across portfolio*	Climate-related issues supported in shareholder resolutions	Do you publicly disclose the rationale behind your voting on climate-related issues?*
Select from: - Exercise voting rights directly - Exercise voting rights through an external service provider	Select all that apply: - Vote tracking - Publish requirements of external service providers in relation to climate-related issues - Review external service provider's climate-related policies - Review external service provider's climate-related performance (e.g. active ownership, proxy voting records) - Include climate-related requirements in requests for proposals - Include climate-related requirements in service provider mandates - Include climate-related requirements in performance indicators and incentive structures - Other, please specify - None of the above	Percentage field [enter a percentage from 0-100]	Select all that apply: - Climate transition plans - Climate-related disclosures - Aligning public policy position (lobbying) - Emissions reduction targets - Board oversight of climate-related issues - Other, please specify - None of the above	Select from: - Yes, for all - Yes, for some - No

直接or間接

(プロセス)

ポートフォリオ
に占める割合

気候変動関連
問題の種類

根拠の開示

※投資(AO, AM)のみ

C12 – エンゲージメント



(C-FS12.5) 貴社が署名者/メンバーである環境問題に関連した協調的枠組み、イニシアチブやコミットメントを示します。

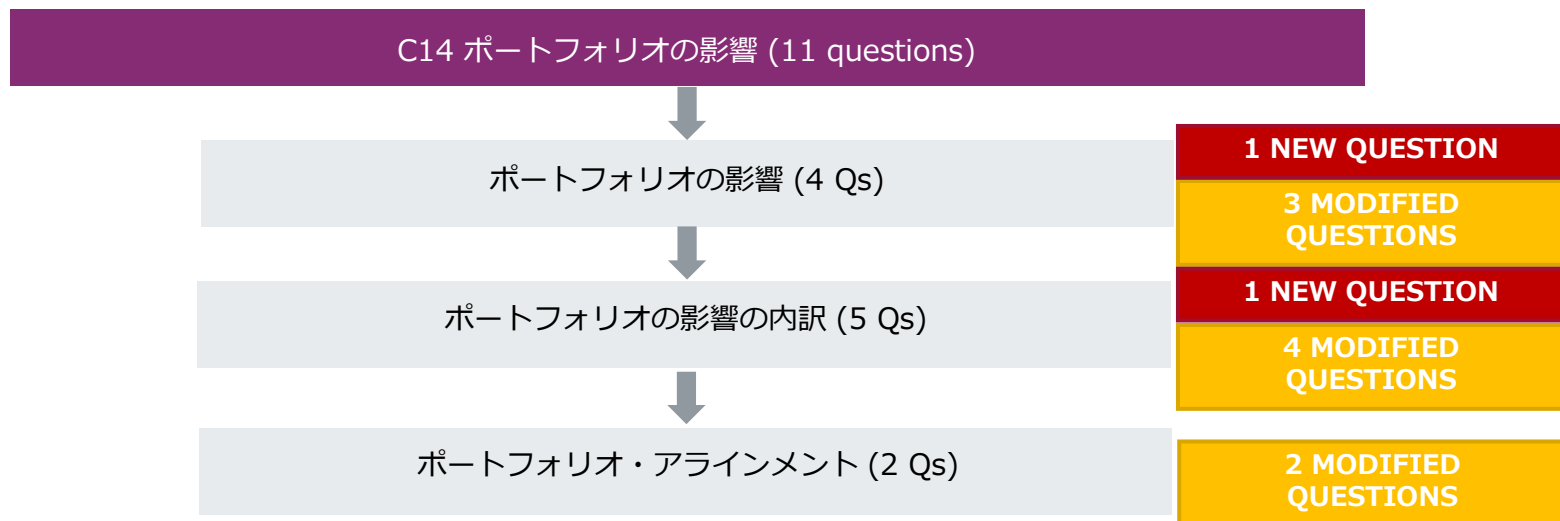
MODIFIED QUESTION FOR FS ONLY

Alliance for Water Stewardship (AWS)	International Corporate Governance Network (ICGN)	Science-Based Targets Initiative for Financial Institutions (SBTi-FI)
Asia Investor Group on Climate Change (AIGCC)	Investor Network on Climate Risk (INCR)	Soft Commodities Compact
Asia Sustainable Finance Initiative (ASFI)	Montreal Pledge	Task Force on Climate-related Financial Disclosures (TCFD)
Banking Environment Initiative	Natural Capital Finance Alliance	Task Force on Nature-related Financial Disclosures (TNFD)
CDP Signatory	Net Zero Banking Alliance	The Investor Agenda
Ceres Valuing Water Initiative	Net Zero Insurance Alliance	Transition Pathway Initiative
Cerrado Manifesto	Net Zero Asset Managers initiative	The Water Council
CEO Water Mandate	Net Zero Asset Owner Alliance	Tropical Forest Alliance 2020
Climate Action 100+	New York Declaration on Forests	UN Global Compact
Climate Bonds Initiative Partner Programme	Paris Agreement Capital Transition Assessment (PACTA)	UNEP FI
Climate Disclosure Standards Board (CDSB)	Partnership for Biodiversity Accounting Financials (PBAF)	UNEP FI Portfolio Decarbonization Coalition
ClimateWise Principles	Partnership for Carbon Accounting Financials (PCAF)	UNEP FI Principles for Responsible Banking
Collective Commitment of Climate Action	PRI Investor Working Group on Sustainable Palm Oil	UNEP FI Principles for Sustainable Insurance
Equator Principles	Principle for Responsible Investment (PRI)	UNEP FI TCFD Pilot
Forest Stewardship Council (FSC)	Programme for the Endorsement of Forest Certification (PEFC)	We Are Still In
G7 Investors Global Initiative	Positive Impact Initiative	We Mean Business
Global Alliance for Banking on Values (GABV)	RE100	
Global Roundtable for Sustainable Beef (GRSB)	Roundtable on Responsible Soy (RTRS)	
IIF Forum on Implementation of TCFD Recommendations	Roundtable on Sustainable Palm Oil (RSPO)	
Institutional Investors Group on Climate Change (IIGCC)	Science Based Targets Network (SBTN)	

C14 ポートフォリオの影響 & FW-FS 森林および水セキュリティ



2022 MODULES
C0 はじめに
C1 ガバナンス
C2 リスクと機会
C3 事業戦略
C4 目標と実績
C5 排出量算定方法
C6 排出量データ
C7 排出量内訳
C8 エネルギー
C9 追加指標
C10 検証
C11 カーボンプライシング
C12 エンゲージメント
C13 その他の土地管理の影響
C14 ポートフォリオの影響 (FS only)
C15 生物多様性
C16 最終承認
SC サプライチェーン
FW-FS 森林および水セキュリティ (FS only)



FW-FS 森林および水セキュリティ
FW-FS ガバナンス
FW-FS リスクと機会
FW-FS 事業戦略
FW-FS エンゲージメント
FW-FS ポートフォリオの影響
FW-FS コミュニケーション

33 NEW QUESTIONS

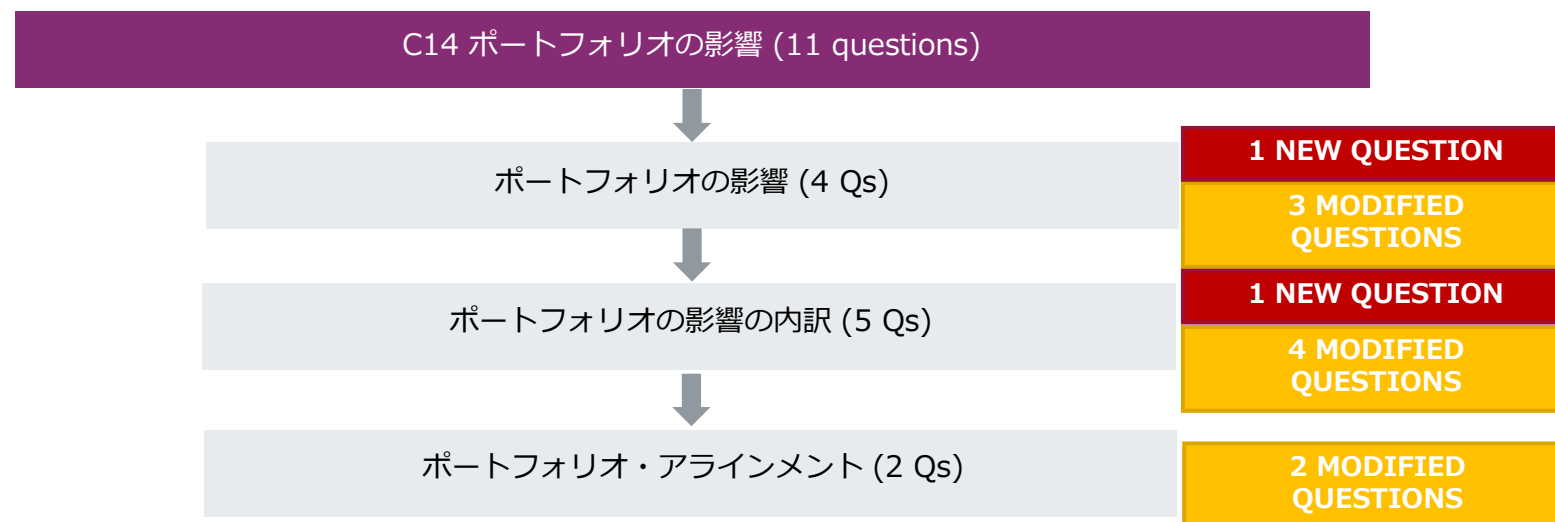
ポイント1 ポートフォリオ影響

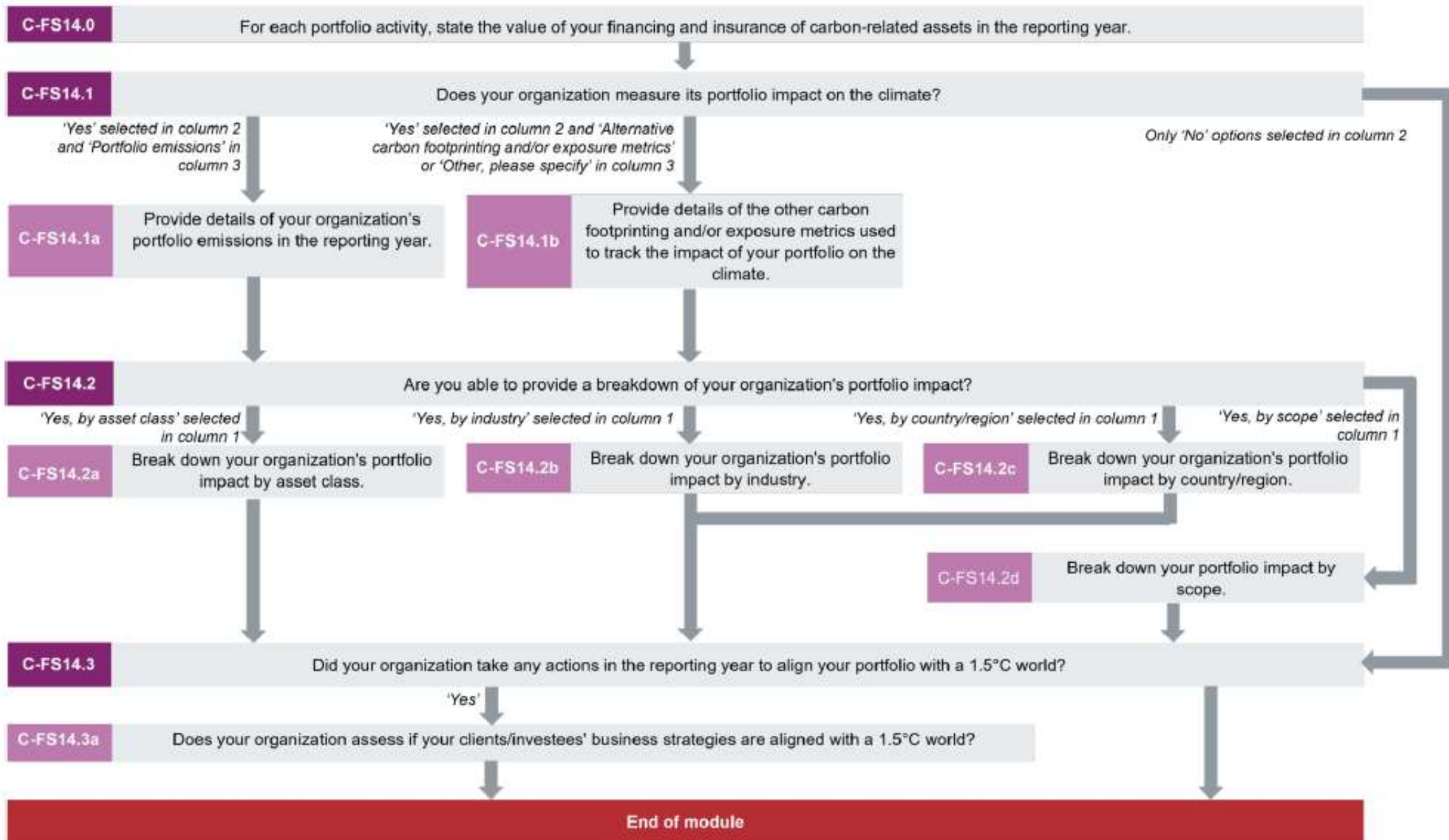
※本ウェビナーの内容は、CDP日本事務局が、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。
最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。

C14 ポートフォリオの影響

2022 MODULES

C0 はじめに
C1 ガバナンス
C2 リスクと機会
C3 事業戦略
C4 目標と実績
C5 排出量算定方法
C6 排出量データ
C7 排出量内訳
C8 エネルギー
C9 追加指標
C10 検証
C11 カーボンプライシング
C12 エンゲージメント
C13 その他の土地管理の影響
C14 ポートフォリオの影響 (FS only)
C15 生物多様性
C16 最終承認
SC サプライチェーン
FW-FS 森林および水セキュリティ (FS only)





(C-FS14.0) 各ポートフォリオ活動に関して、報告年の貴社の炭素関連資産の融資および保険の価値を示します。



NEW QUESTION

※改訂版のTCFD Annexでは、炭素関連資産をTCFDが特定した4つの非金融グループ（エネルギー、輸送、材料・建物、農業・食品・林産物）に関連する資産と定義することを提案。

Portfolio activity	Are you able to report a value for the carbon-related assets?	Value of the carbon-related assets in your portfolio (unit currency - as specified in C0.4)*	New loans advanced in reporting year (unit currency - as specified in C0.4)*	Total premium written in reporting year (unit currency - as specified in C0.4)*	Percentage of portfolio value comprised of carbon-related assets in reporting year*	Primary reason for not providing a value for the financing and/or insurance to carbon-related assets*	Please explain why you are not providing a value for the financing and/or insurance to carbon-related assets and your plans for the future*
Lending to all carbon-related assets*	Select from: - Yes - No, but we plan to assess our portfolio's exposure in the next two years - No, and we do not plan to assess our portfolio's exposure in the next two years	Numeric field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 3 decimal places and no commas]	Numeric field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 3 decimal places and no commas]	Numeric field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 3 decimal places and no commas]	Percentage field [enter a percentage from 0-100]	Select from: - Important, but not immediate priority - Judged to be unimportant, explanation provided - Lack of internal resources - No instruction from management - No relevant exposure in portfolio - Other, please specify	Text field [maximum 2,500 characters]
Lending to coal*							
Lending to oil and gas*							
Investing in all carbon-related assets (Asset manager)*							
Investing in coal (Asset manager)*							
Investing in oil and gas (Asset manager)*							
Investing in all carbon-related assets (Asset owner)*							
Investing in coal (Asset owner)*							
Investing in oil and gas (Asset owner)*							
Insuring all carbon-related assets*							
Insuring coal*							
Insuring oil and gas*							

(C-FS14.1) 貴社は、ポートフォリオの気候に対する影響を測定していますか？



MODIFIED QUESTION

Portfolio	We conduct analysis on our portfolio's impact on the climate.	Disclosure metric*	Please explain why you do not measure the impact of your portfolio on the climate*
Banking (Bank)*	Select from: • Yes • No, but we plan to do so in the next two years • No, and we do not plan to do so in the next two years	Select all that apply: • Portfolio emissions • Other carbon footprinting and/or exposure metrics (as defined by TCFD) • Other, please specify	Text field [maximum 2,400 characters]
Investing (Asset manager)*			
Investing (Asset owner)*			
Insurance underwriting (Insurance company)*			

(C-FS14.1a) 報告年の貴社のポートフォリオ排出量を具体的にお答えください。

MODIFIED QUESTION

- ▼ ポートフォリオ排出量 (= スコープ3カテゴリ15の「投資」による絶対排出量合計) について開示する (C6.5の15行目で回答したもの)

(C-FS14.1b) 気候に対する貴社のポートフォリオの影響を追跡するために使用されたその他のカーボンフットプリントおよび/またはエクスポージャー指標を具体的にお答えください。



MODIFIED QUESTION

Portfolio	Portfolio metric	Metric value in the reporting year	Portfolio coverage	Percentage calculated using data obtained from clients/investees	Calculation methodology
Select from: - Banking (Bank)* - Investing (asset manager)* - Investing (asset owner)* - Insurance underwriting (insurance company)*	Select from: - Weighted average carbon intensity (tCO2e/Million revenue) - Portfolio carbon footprint (tCO2e/Million invested) - Carbon intensity (tCO2e/Million revenue) - Avoided emissions financed (tCO2e) - Carbon removals financed (tCO2e) - Other, please specify	Numeric field [enter a range of 0-999,999,999 using a maximum of 3 decimal places and no commas]	Percentage field [enter a percentage from 0-100]	Percentage field [enter a percentage from 0-100 using a maximum of 2 decimal places]	Text field [maximum of 3,000 characters]

指標の詳細は、「CDPテクニカルノート – 金融サービスセクター」を参照。

- ▶ ポートフォリオの影響について、具体的なガイダンス資料を公開。(昨年のものから、質問番号に関する若干の改訂あり)

[https://cdn.cdp.net/cdp-production/cms/guidance_docs/pdfs/000/002/428/original/CDP Technical Note on Portfolio Impact Metrics for Financial Services Sector Companies.pdf?1610122108](https://cdn.cdp.net/cdp-production/cms/guidance_docs/pdfs/000/002/428/original/CDP_Technical_Note_on_Portfolio_Impact_Metrics_for_Financial_Services_Sector_Companies.pdf?1610122108)



ポートフォリオ排出量

加重平均炭素原単位

ポートフォリオの カーボンフットプリント

炭素原単位

炭素関連資産に対する エクスポージャー (通貨単位)

炭素関連資産に対する エクスポージャー (%)

Metric	Description	Industry activities	Asset classes	CDP question	Pros	Cons
Portfolio emissions	The absolute greenhouse gas emissions associated with a portfolio, expressed in tons CO ₂ e	Banks, Asset owners, Asset managers	Listed equity, listed bonds, corporate loans, private equity, project finance, commercial real estate, mortgages, motor vehicle loans	C-FS14.1a	+ May be used to communicate the carbon footprint of a portfolio consistent with the GHG protocol + May be used to track changes in GHG emissions in a portfolio + Allows for portfolio decomposition and attribution analysis	- Not generally used to compare portfolios because the data are not normalized - Changes in underlying companies' market capitalization can be misinterpreted
Weighted average carbon intensity	Portfolio's exposure to carbon-intensive companies, expressed in tons CO ₂ e/Million revenue	Banks, Asset owners, Asset managers	Listed equity, listed bonds, corporate loans, private equity	C-FS14.1b	+ Can be easily applied across asset classes since it does not rely on equity ownership approach + The calculation is fairly simple and easy to communicate to investors + Allows for portfolio decomposition and attribution analysis	- Sensitive to outliers - Using revenue (instead of physical or other metrics) to normalize the data tends to favor companies with higher pricing levels relative to their peers
Portfolio carbon footprint	Total carbon emissions for a portfolio normalized by the market value of the portfolio, expressed in tons CO ₂ e/Million invested	Banks, Asset owners, Asset managers	Listed equity, listed bonds, corporate loans, private equity, project finance, commercial real estate, mortgages, motor vehicle loans	C-FS14.1b	+ May be used to compare and benchmark portfolios + Using the portfolio market value to normalize data is fairly intuitive to investors + Allows for portfolio decomposition and attribution analysis	- Does not take into account differences in the size of companies (e.g. does not consider the carbon efficiency of companies) - Changes in underlying companies' market capitalization can be misinterpreted
Carbon intensity	Volume of carbon emissions per million dollars of revenue (carbon efficiency of a portfolio), expressed in tons CO ₂ e/Million revenue	Banks, Asset owners, Asset managers	Listed equity, listed bonds, corporate loans, private equity	C-FS14.1b	+ May be used to compare and benchmark portfolios + Takes into account differences in the size of companies (e.g. considers the carbon efficiency of companies) + Allows for portfolio decomposition and attribution analysis	- The calculation is somewhat complex and may be difficult to communicate - Changes in underlying companies' market capitalization can be misinterpreted
Exposure to/value of carbon-related assets (currency)	The amount of carbon-related assets in the portfolio, expressed in Millions of unit currency	Banks, Asset owners, Asset managers, Insurers	Listed equity, listed bonds, corporate loans, private equity, project finance, insurance underwriting	C-FS14.0	+ Can be applied across industry activities and asset classes + Does not rely on underlying companies' Scope 1 and Scope 2 GHG emissions	- Generally not used to compare portfolios because the data are not normalized - Does not provide information on sectors or industries other than those included in the definition of carbon-related assets
Exposure to/value of carbon-related assets (%)	The percentage of carbon-related assets in the portfolio, expressed in percentage of the current portfolio value	Banks, Asset owners, Asset managers, Insurers	Listed equity, listed bonds, corporate loans, private equity, project finance, insurance underwriting	C-FS14.0	+ Can be applied across industry activities and asset classes + Does not rely on underlying companies' Scope 1 and Scope 2 GHG emissions	- Does not provide information on sectors or industries other than those included in the definition of carbon-related assets

(C-FS14.2) 貴社のポートフォリオの影響の内訳を記入できますか？



MODIFIED QUESTION

Portfolio breakdown	Please explain why you do not provide a breakdown of your portfolio impact*
Select all that apply: • Yes, by asset class • Yes, by industry • Yes, by country/region • Yes, by scope • None of the above, but we plan to do this in the next 2 years • None of the above and we don't plan to do this	Text field [maximum 2,400 characters]

(C-FS14.2a) 貴社のポートフォリオの影響の内訳を資産クラス別に示します。

MODIFIED QUESTION

(C-FS14.2b) 貴社のポートフォリオの影響の内訳を業界別に示します。

MODIFIED QUESTION

(C-FS14.2c) 貴社のポートフォリオの影響の内訳を国/地域別に示します。

MODIFIED QUESTION

(C-FS14.2d) 貴社のポートフォリオの影響の内訳をスコープ別に示します。

NEW QUESTION

(C-FS14.3) 貴社のポートフォリオを1.5°Cの世界に整合させるために、報告年に何か行動を取りましたか?

MODIFIED QUESTION



Portfolio	Actions taken to align our portfolio with a 1.5°C world	Please explain why you have not taken any action to align your portfolio with a 1.5°C world*
Banking (Bank)*	Select from: • Yes • No, but we plan to in the next two years • No, and we do not plan to in the next two years	Text field [maximum 2,500 characters]
Investing (Asset manager)*		
Investing (Asset owner)*		
Insurance underwriting (Insurance company)*		

(C-FS14.3a) 貴社の依頼者/被投資会社の事業戦略が1.5°C の世界に整合しているかを評価していますか?

MODIFIED QUESTION

Portfolio	Assessment of alignment of clients/investees' strategies with a 1.5°C world	Please explain why you are not assessing if your clients/investees' business strategies are aligned with a 1.5°C world*
Banking (Bank)*	Select from: • Yes, for all • Yes, for some • No, but we plan to in the next two years • No, and we do not plan to in the next two years	Text field [maximum 2,500 characters]
Investing (Asset manager)*		
Investing (Asset owner)*		
Insurance underwriting (Insurance company)*		

ポイント2

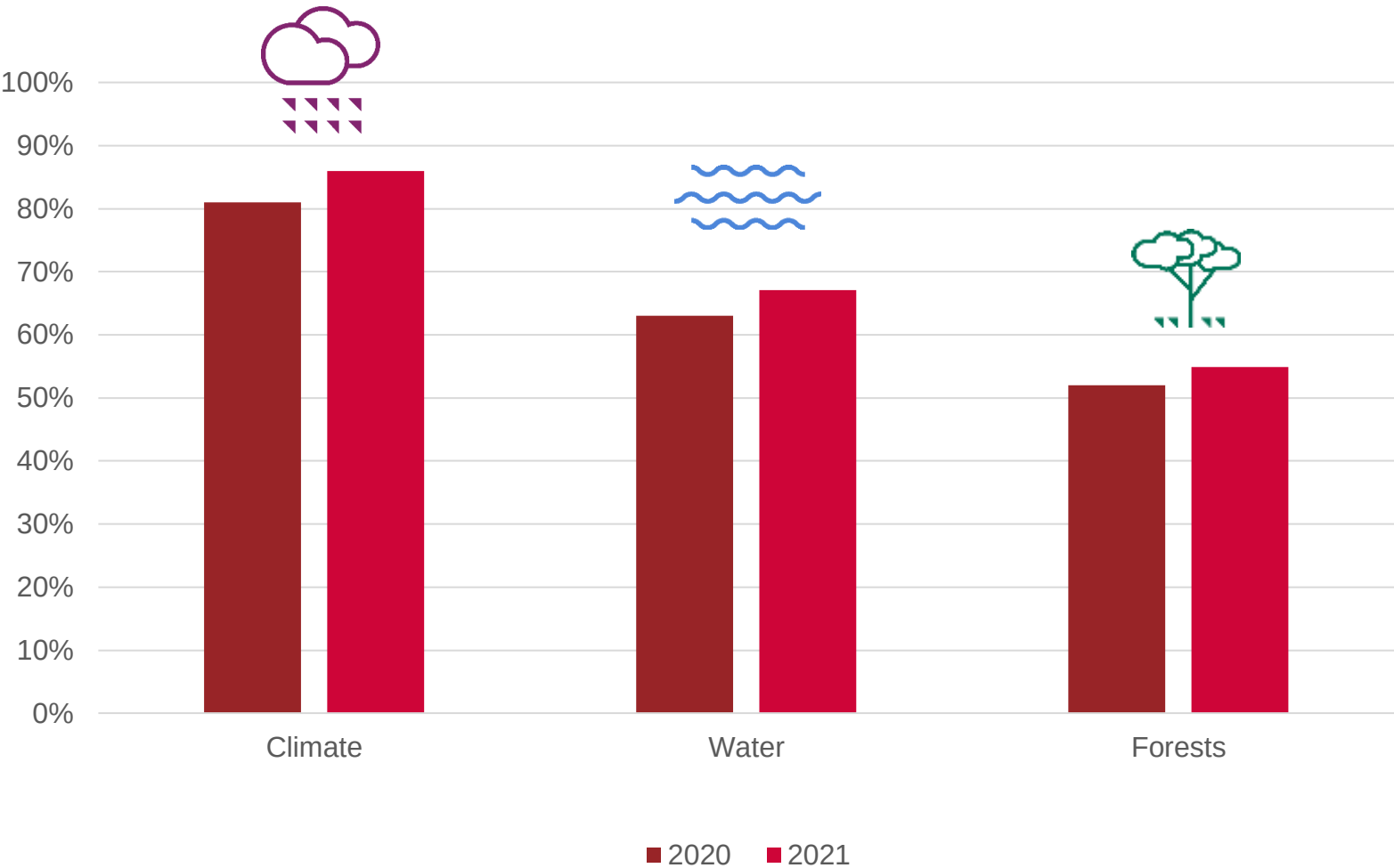
フォレスト&水セキュリティモジュール

※本ウェビナーの内容は、CDP日本事務局が、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。

金融機関と気候変動・水セキュリティ・森林

Do you assess your portfolio's exposure to environmental risks and opportunities?

- Climate
- Water
- Forests

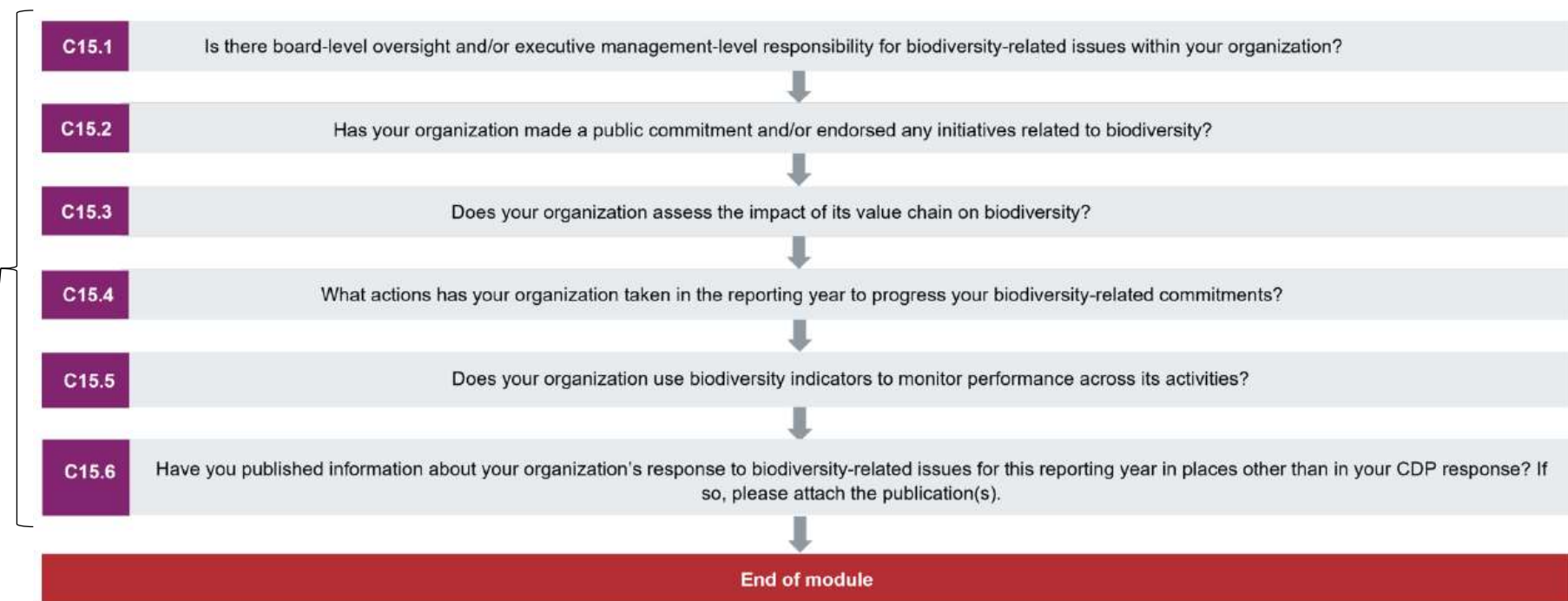


C15 生物多様性



2022 MODULES

C0 はじめに
C1 ガバナンス
C2 リスクと機会
C3 事業戦略
C4 目標と実績
C5 排出量算定方法
C6 排出量データ
C7 排出量内訳
C8 エネルギー
C9 追加指標
C10 検証
C11 カーボンプライシング
C12 エンゲージメント
C13 その他の土地管理の影響
C14 ポートフォリオの影響 (FS only)
C15 生物多様性
C16 最終承認
SC サプライチェーン
FW-FS 森林および水セキュリティ (FS only)



生物多様性に関する取締役会レベルの監督、誓約、バリューチェーンへの影響、実践、指標とモニタリング、他での生物多様性関連の情報開示について設問。

FW-FS Forests and Water Security



2022 MODULES

C0 はじめに
C1 ガバナンス
C2 リスクと機会
C3 事業戦略
C4 目標と実績
C5 排出量算定方法
C6 排出量データ
C7 排出量内訳
C8 エネルギー
C9 追加指標
C10 検証
C11 カーボンプライシング
C12 エンゲージメント
C13 その他の土地管理の影響
C14 ポートフォリオの影響 (FS only)
C15 生物多様性
C16 最終承認
SC サプライチェーン
FW-FS 森林および水セキュリティ (FS only)

(C1.1) 組織内に気候関連問題の取締役会レベルの監督機関はありますか?

Climate change

(FW-FS1.1) 貴社内で森林/水関連の問題の取締役会レベルの監督がありますか?

Forests & Water Security

FW-FS MODULE 2022

FW-FS ガバナンス
FW-FS リスクと機会
FW-FS 事業戦略
FW-FS エンゲージメント
FW-FS ポートフォリオの影響
FW-FS コミュニケーション

気候変動のモジュールと対応

産業分野の選択肢



▼ Exposed to all broad market sectors

- ▼ 農薬
- ▼ 農産物卸売り
- ▼ 食肉加工
- ▼ 畜産物卸売り
- ▼ アパレルデザインと製造
- ▼ 水産養殖
- ▼ 基礎プラスチック
- ▼ バイオ燃料供給
- ▼ バイオ燃料
- ▼ 牛飼育
- ▼ 石炭採掘・加工
- ▼ ココア豆栽培
- ▼ 綿花栽培
- ▼ 乳製品・卵製品
- ▼ 電子部品製造
- ▼ 組立金属部品製造
- ▼ ファストフード
- ▼ 塗装木材製品

- ▼ 果物栽培
- ▼ 穀物・トウモロコシ栽培
- ▼ 穀物・トウモロコシ製粉
- ▼ スーパーおよびハイパーマーケット
- ▼ 無機基礎化学品
- ▼ 木材切り出し
- ▼ 金属溶錬、精製、および成形
- ▼ 金属鉱物採掘
- ▼ 天然ガス採取
- ▼ 窒素肥料
- ▼ 非窒素肥料
- ▼ 石油・天然ガス採取初期
- ▼ 石油・天然ガス精製
- ▼ 油糧種子加工
- ▼ その他の動物飼育および加工
- ▼ その他の基礎化学品
- ▼ その他の作物栽培
- ▼ その他の油糧種子栽培
- ▼ パーム油栽培

- ▼ パーム油加工
- ▼ 紙製品
- ▼ パーソナルケア製品および家庭用品
- ▼ 製薬
- ▼ 養鶏・養豚
- ▼ 印刷出版
- ▼ 米栽培
- ▼ 天然ゴム栽培
- ▼ 半導体製造
- ▼ 大豆栽培
- ▼ 大豆加工
- ▼ 特殊化学品
- ▼ サトウキビ栽培
- ▼ スーパー、食料品店およびドラッグストア
- ▼ 生地
- ▼ 野菜栽培
- ▼ 木材および紙材
- ▼ 木材および紙製品卸売り

森林 & 水セキュリティ モジュール 概要

▼ 全体で33問(新規)

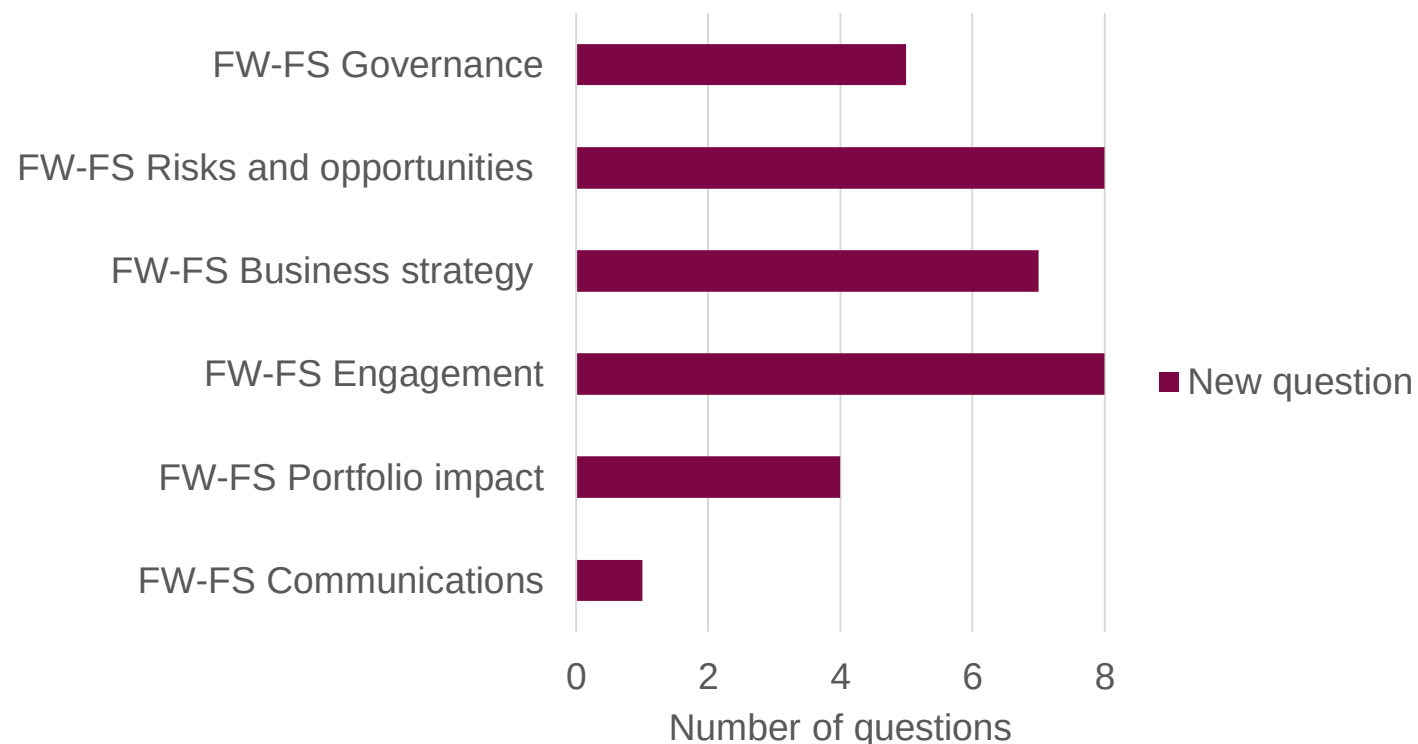
▼ 銀行, 投資 (AM, AO), 保険引受が対象

▼ 現在は「森林」および「水セキュリティ」がスコープ

▼ コモディティ由来の森林減少

▼ 淡水(量・質)

FW-FS module overview by section



森林・水セキュリティ モジュール



NEW MODULE

FW-FS MODULE 2022

FW-FS ガバナンス

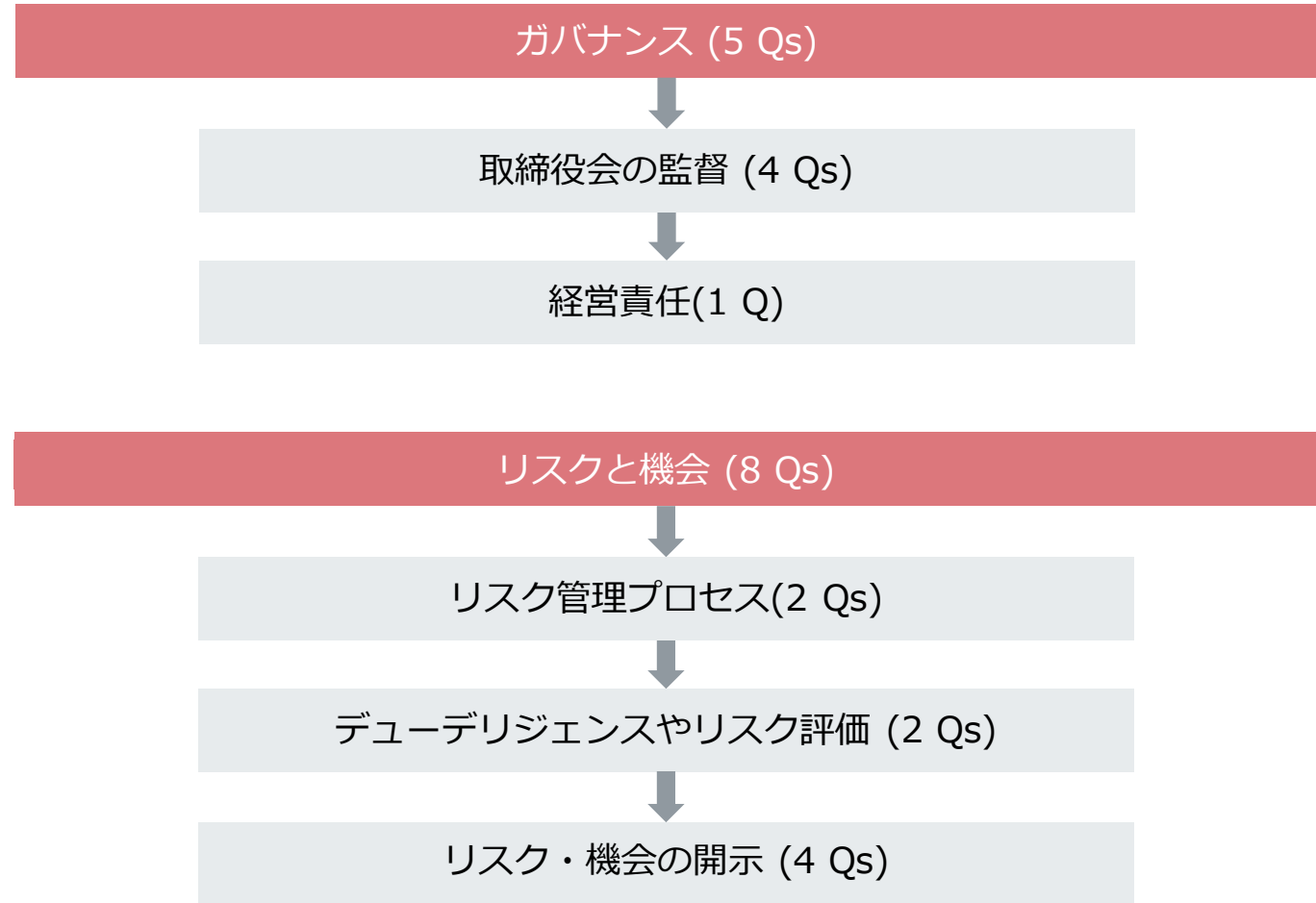
FW-FS リスクと機会

FW-FS 事業戦略

FW-FS エンゲージメント

FW-FS ポートフォリオの影響

FW-FS コミュニケーション



森林・水セキュリティ モジュール

(FW-FS2.2a) 貴社のデューデリジェンスやリスク評価プロセスの一部としてクライアント/被投資会社について貴社が検討する森林/水関連情報と、これが意思決定にどのように影響を及ぼすかを示します。

- 森林に関する方針の範囲と内容[F]
- 森林減少/その他の自然生態系の転換を撲滅するコミットメント[F]
- 森林リスク・コモディティ量[F]
- 森林リスク・コモディティの認証[F]
- 森林減少/転換なしに準拠した森林リスク・コモディティ量の割合[F]
- 森林リスク・コモディティのトレーサビリティ[F]
- 森林リスク・コモディティの原産地[F]
- 水に関する方針の範囲と内容[W]
- 取水量および/または消費量[W]
- 水ストレス地域からの取水量[W]
- 排水処理データ[W]
- 水に関する現地規制への違反[W]
- 地域社会における水に関する人権への侵害[W]
- 職場の上下水道・衛生（WASH）サービスの利用[W]
- その他、具体的にお答えください

どのセクターに対して考慮しているのかも回答する。



デューデリジェンスおよび/またはリスク評価プロセスの対象となる産業セクター

該当するものをすべて選択:

- エネルギー
- 材料
- 資本財
- 商業および専門的サービス
- 輸送
- 自動車および部品
- 耐久消費財およびアパレル
- 消費者サービス
- 販売
- 食品および日用品小売り
- 食品・飲料・タバコ
- 家庭用品および個人用品
- 医療機器およびサービス
- 医薬品、バイオテクノロジー、およびライフサイエンス
- ソフトウェアおよびサービス
- 技術ハードウェアおよび設備
- 半導体および半導体設備
- 電気通信サービス
- メディアおよびエンターテインメント
- 公益事業
- 不動産
- その他、具体的にお答えください

森林・水セキュリティ モジュール



NEW MODULE

FW-FS MODULE 2022

FW-FS ガバナンス

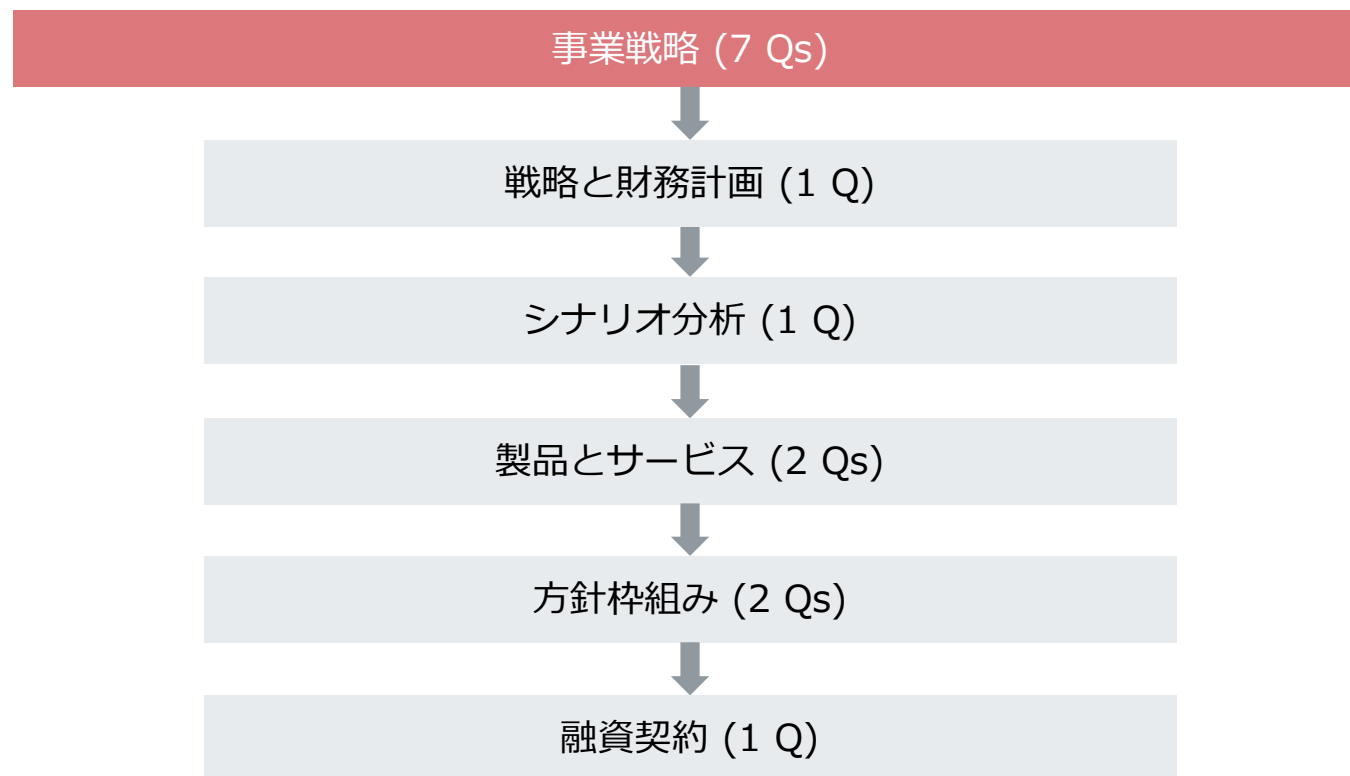
FW-FS リスクと機会

FW-FS 事業戦略

FW-FS エンゲージメント

FW-FS ポートフォリオの影響

FW-FS コミュニケーション



森林・水セキュリティ モジュール



(FW-FS3.3a) クライアントが森林減少および/または水セキュリティの不安定性を緩和できるようにする貴社の既存の製品およびサービスを具体的にお答えください。

製品の種類*	製品を分類するために使用されたタクソノミーまたは手法	製品の説明	クライアントが緩和できるようにする商品*	融資を受けた、投資を受けた、または保険を掛けられた活動の種類*	ポートフォリオ価値(単位通貨 - C0.4で指定の通り)	総ポートフォリオ価値の比率
選択肢: 銀行取引 - 法人融資 - 個人向け融資 - 企業不動産 - 個人向け担保融資 - 貿易金融 - 資産融資 - プロジェクトファイナンス - 債務および株式による資金調達の引き受け - その他、具体的にお答えください 投資 - 債券 - 上場株式 - プライベートエクイティ	選択肢: - Low-carbon Investment (LCI) Taxonomy - Climate Bonds Taxonomy - 環境の持続可能な活動に関するEUタクソノミー - Evaluating the carbon-reducing impacts of ICT - グリーンボンド原則(ICMA) - ISO 14040/44規格 - LMA Green Loan Principles - LMA Sustainability Link Loans Principles - その他のタクソノミーまたは手法を用いて社外で分類しました。具体的にお答えください - 社内でも分類しました	文章入力欄[最大2,500文字]	該当するものをすべて選択: - 森林減少 - 水セキュリティの不安定性	該当するものをすべて選択: - 持続可能な森林管理[F] - 森林保護[F] - 森林復元[F] - 植林[F] - 持続可能な農業[F、W] - 上・下水道網のインフラ[W] - 水処理インフラ[W] - 廃水処理インフラ[W] - WASHサービス[W] - 水源および生態系保護[W] - 洪水/干ばつへのレジリエンス[W] - その他、具体的にお答えください	数値記入欄[最大小数点第2位までを用いて、0～999,999,999,999,999の数字を入力]	割合の記入欄[0～100のパーセンテージを入力]

融資を受けた、投資を受けた、または保険を掛けられた活動の種類

- 持続可能な森林管理[F]
- 森林保護[F]
- 森林復元[F]
- 植林[F]
- 持続可能な農業[F、W]
- 上・下水道網のインフラ[W]
- 水処理インフラ[W]
- 廃水処理インフラ[W]
- WASHサービス[W]
- 水源および生態系保護[W]
- 洪水/干ばつへのレジリエンス[W]

森林・水セキュリティ モジュール



(FW-FS3.4a) クライアント/被投資会社が満たす必要がある森林/水関連要件を含む方針を具体的にお答えください。

ポートフォリオ*	方針が対象にする課題領域*	方針の種類*	方針のポートフォリオ対象範囲	方針の有無	貴社の方針に関連する文書を添付します	クライアント/被投資会社に必要 な基準*	基準で対象となる依頼主/被投資 会社のバリューチェーン段階
選択肢: - 銀行取引(銀行) - 投資(資産運用会社) - 投資(アセットオーナー)	選択肢: - 森林 - 水	該当するものをすべて選択: 銀行取引: 金融/融資方針	割合の記入欄[0~100のパーセン テージを入力]	選択肢: - 公表されている - 公表されていない	[添付機能]	下記ドロップダウン選択肢から 該当するものをすべて選択しま す	選択肢: - 直接操業のみ - 直接操業とサプライチャー へ
方針基準を順守するための期間				方針で対象となる産業セクター	方針によって対象となる森林リス ク・コモディティ*	方針によって対象となる森林リス ク・コモディティのサプライ チェーン段階*	これに基づいた方針の例外*
選択肢: - 基準に準拠することが事業 の必須条件です - 依頼主/被投資会社は来年中 の準拠が必要です - 依頼主/被投資会社は今後2 年以内の準拠が必要です - 依頼主/被投資会社は今後5 年以内の準拠が必要です - 期間なし				該当するものをすべて選択: - エネルギー - 材料 - 資本財 - 商業および専門的サービス - 輸送 - 自動車および部品 - 耐久消費財およびアパレル - 消費者サービス - 販売 - 食品および日用品/小売り	該当するものをすべて選択: - すべての農産物 - 木材製品 - パーム油 - 畜産品(牛) - 大豆 - ゴム - ココア - コーヒー	該当するものをすべて選択: (原材料の)生産 - 加工 - 取引 - 製造 - 販売	該当するものをすべて選択: - 地理的場所 - 子会社 - 産業セクター - 業種 - 製品およびサービス - 取引規模 - バリューチェーンの区分 - その他、具体的にお答えく ださい
						基準対象範囲や例外がどのよう に決定されたかの説明	
						文章入力欄[最大2,500文字]	

森林関連基準

- 森林減少/その他の自然生態系の転換を行わないことを誓約する
- 絶滅危惧種と保護種や生息環境に対する悪影響を回避する
- IUCN保護地域カテゴリーI~IVにて活動を行わないことを約束する など

水関連基準

- すべての該当する現地、国、および国際的な法律と水に関する規制に準拠する
 - 取水量、排水量、および水質のパラメータをモニタリングする など
- 選択肢の中から、クライアント/被投資会社に必要な基準をすべて選択

森林・水セキュリティ モジュール



NEW MODULE

FW-FS MODULE 2022

FW-FS ガバナンス

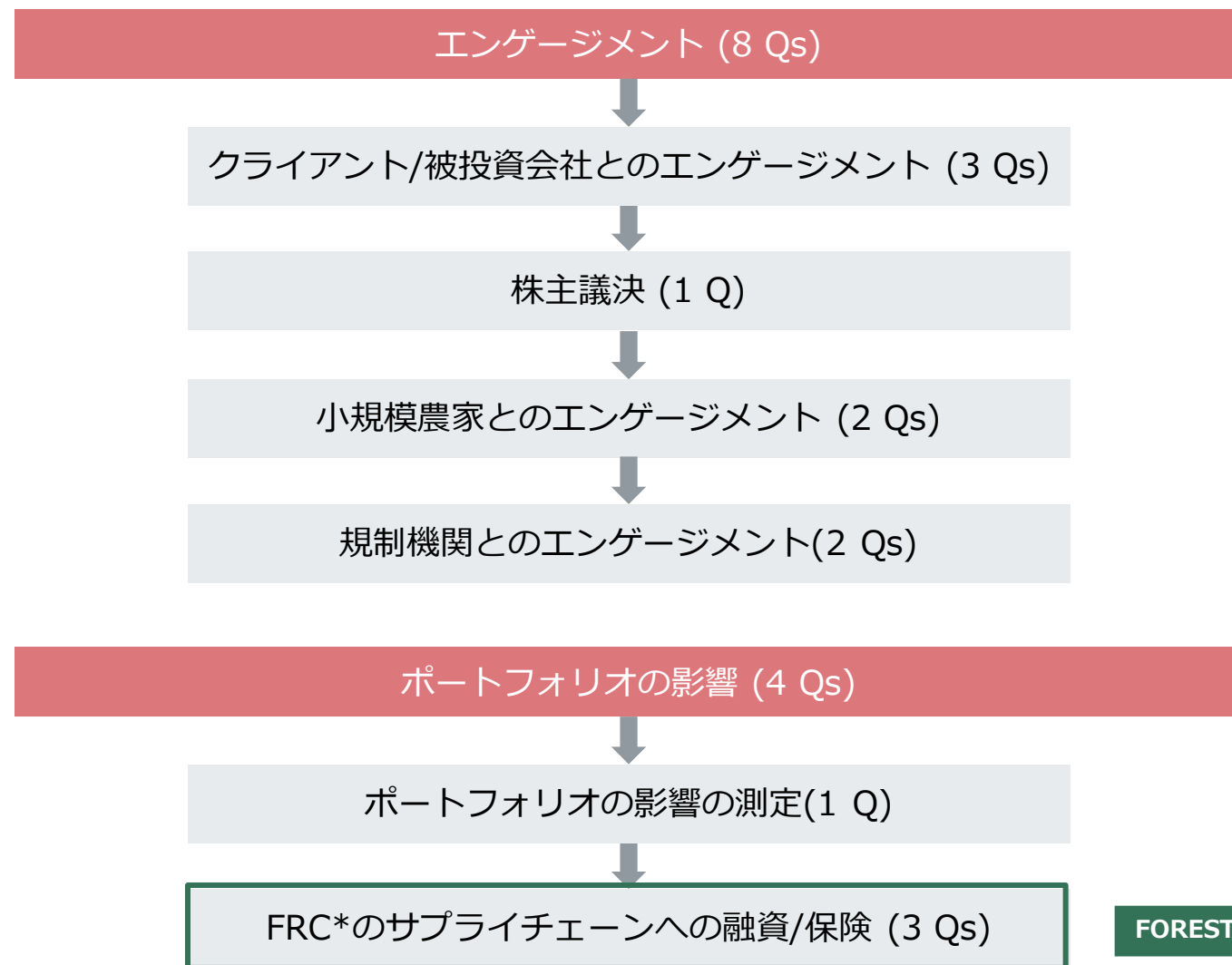
FW-FS リスクと機会

FW-FS 事業戦略

FW-FS エンゲージメント

FW-FS ポートフォリオの影響

FW-FS コミュニケーション



FORESTS ONLY

*森林リスク・コモディティ

森林・水セキュリティ モジュール

(FW-FS5.2)以下の森林リスク・コモディティ(木材製品・パーム油・畜産品(牛)・大豆・ゴム・ココア・コーヒー)のサプライチェーンの段階で操業している企業に、貴社は融資または保険を提供していますか？ また、提供した融資/保険の金額を報告できますか？



FORESTS ONLY

▼ポートフォリオ内の森林リスク・コモディティ関連資産の集中度を理解することにより、潜在的な森林減少インパクトの可能性はどこにあるのか、それを防止するためにどこの政策を許可する必要があるのかを金融機関が理解できるようになります。



森林・水セキュリティ モジュール



NEW MODULE

FW-FS MODULE 2022

FW-FS ガバナンス

FW-FS リスクと機会

FW-FS 事業戦略

FW-FS エンゲージメント

FW-FS ポートフォリオの影響

FW-FS コミュニケーション

コミュニケーション (1 Q)

森林・水に関するコミュニケーション (1 Q)

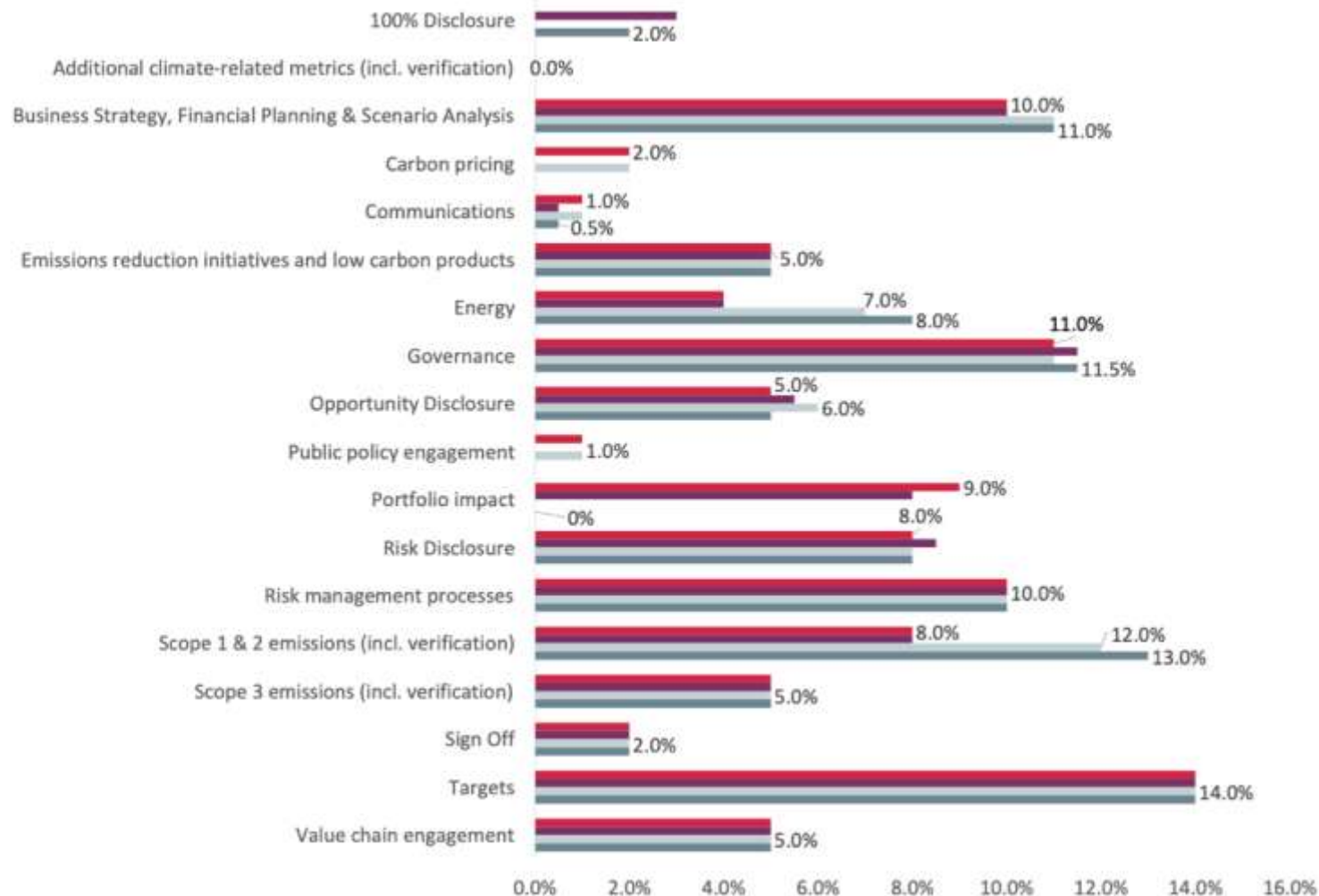
※再掲

	気候変動質問書	森林・水セキュリティ モジュール
データの一般公開	昨年と同様、一般への公開(public)と非公開(non-public)を選択可能。	気候変動質問書での公開・非公開の選択に従う。
スコアリング	気候変動(CC)について独立したスコアリングを実施。	森林については、スコアリングを実施(ただしスコアは公開されない)。水セキュリティについては、スコアリングは実施されない。

補足

※本ウェビナーの内容は、CDP日本事務局が、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。
最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。

FS質問書 スコアリングの重み付け



金融セクターによる開示は、投資家、中央銀行、規制・監督当局、その他関係者が、金融セクターにおける炭素関連資産の集中度や、金融システムの気候関連リスクへのエクスポージャーをより良く理解することを可能にする。そのため、TCFDは金融機関のポートフォリオに焦点を当て、低炭素経済への移行に必要な資金への転換を促している。情報開示の焦点を、事業活動のみから融資による排出に移す必要がある。これは、「ポートフォリオの影響」カテゴリーに反映されている。

Net Zero Asset Managers initiative 2022年報告



NZAMコミットメント対応設問

(C-FS3.6) 貴社のポートフォリオ活動の方針枠組みにはクライアント/被投資会社に関する気候関連要件、および/または除外方針を含みますか？

(C-FS3.6a) クライアント/被投資会社が満たす必要がある気候関連要件を含む方針を具体的にお答えください。

(C-FS3.6b) 気候関連リスクにさらされる、またはその一因になっている業界や活動に関連した除外方針を具体的にお答えください。

(C-FS3.7) 貴社は、社外資産運用会社の選抜プロセスと社外資産運用会社とのエンゲージメントに気候関連要件を含めていますか？

(C-FS3.7a) 社外資産運用会社の選抜プロセスと資産運用会社とのエンゲージメントに含められた気候関連要件を具体的にお答えください。

(C4.1a) 貴社の排出量総量目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

(C4.1b) 貴社の排出原単位目標とその目標に対する進捗状況の詳細を記入します。

(C-FS4.1d) 貴社のポートフォリオに対する気候関連目標を具体的にお答えください。

(C4.2c) ネットゼロ目標を具体的にお答えください。

(C-FS4.5) 貴社の既存の製品およびサービスのいずれかによって、顧客が気候変動の影響を軽減や適応することができるようになりますか？

(C-FS4.5a) 顧客が気候変動への軽減や適応ができるようになる貴社の既存の製品およびサービスを製品を、分類するために使用されたタクソノミーについても含めて具体的にお答えください。

(C11.2a) 報告対象期間内に貴社が創出または購入したプロジェクト由来の炭素クレジットの詳細を記入します。

(C-FS12.1b) 依頼主との気候関連エンゲージメント戦略の詳細を示します。

(C-FS12.1c) 被投資会社との気候関連エンゲージメント戦略の詳細を示します。

(C12.1d) バリューチェーンのその他のパートナーとの気候関連エンゲージメント戦略の詳細を示します。

(C-FS12.2) 気候関連問題に関して貴社は株主として議決権を行使しますか？

(C-FS12.2a) 気候関連問題に関する株主議決の投票記録の詳細をお答えください。

(C12.3) 貴社は、気候に影響を与えうる方針、法律、または規制に直接的または間接的に影響を及ぼす可能性がある活動において協働していますか？

(C12.3a) 気候に影響を及ぼしうるどのような方針、法律、または規制で、報告年に貴社が政策策定者と直接的に協働しましたか？

(C-FS12.5) 貴社が署名者/メンバーである環境問題に関連した協調的枠組み、イニシアチブやコミットメントを示します。

(C-FS14.1a) 報告年の貴社のポートフォリオ排出量を具体的にお答えください。

(C-FS14.1b) 気候に対する貴社のポートフォリオの影響を追跡するために使用されたその他のカーボンフットプリントおよび/またはエクスポージャー指標を具体的にお答えください。

(C-FS14.3) 貴社のポートフォリオを1.5°Cの世界に整合させるために、報告年に何か行動を取りましたか？

2022年 気候変動関連のFS固有質問と回答対象(1/2)



設問番号		設問内容	回答対象	
C0 はじめに	C-FS0.7	金融活動の内容		
C1 ガバナンス	C-FS1.4	退職金制度		
C2 リスクと機会	C-2.2	C-FS2.2b	※C-2.1による	
		C-FS2.2c	※C-FS2.2bによる	
		C-FS2.2d		※生保・健保は対象外
		C-FS2.2f	※C-FS2.2dによる	※生保・健保は対象外
C3 事業戦略	C-FS3.6	除外方針		
		C-FS3.6a	※C-FS3.6による	
		C-FS3.6b	※C-FS3.6による	
		C-FS3.6c	※C-FS3.6による	
	C-FS3.7	社外資産運用会社の選抜		※投資(AO, AM)のみ
			※C-FS3.7による	※投資(AO, AM)のみ
	C-FS3.8	コベナンツ		※銀行のみ
			※C-FS3.7による	※銀行のみ
C4 目標と実績	C-4.1	C-FS4.1d	※C-4.1による	
	C-FS4.5	製品・サービス		
			※C-4.5による	

2022年 気候変動関連のFS固有質問と回答対象(2/2)



設問番号			設問内容	回答対象	
C12 エンゲージメント	C-FS12.1	C-FS12.1b	顧客とのエンゲージメント	※C-12.1による	※確認中
		C-FS12.1c	被投資会社とのエンゲージメント	※C-12.1による	
	C-FS12.2		議決権行使		※投資(AO, AM)のみ
		C-FS12.2a		※C-12.2による	※投資(AO, AM)のみ
	C-FS12.5		イニシアチブへのコミットメント		
C14 ポートフォリオの影響	C-FS14.0		炭素関連資産		
	C-FS14.1		ポートフォリオの影響		
		C-FS14.1a		※C-14.1による	
		C-FS14.1b		※C-14.1による	
	C-FS14.2		ポートフォリオの影響の内訳	※C-14.1による	
		C-FS14.2a		※C-14.2による	
		C-FS14.2b		※C-14.2による	
		C-FS14.2c		※C-14.2による	
		C-FS14.2d		※C-14.2による	
	C-FS14.3		1.5℃との整合		
		C-FS14.3a		※C-14.3による	

ご質問への回答



CO はじめに

活動の種類を選択肢が「Bank lending」から「Banking」に改訂された点について、具体的にどういった金融サービスを含んでいるのでしょうか？

ここでは、銀行融資(bank lending) の他の銀行業務として、有価証券投資を含め銀行のバランスシートを使って収入を得る業務全体を指しており、トレードファイナンス、インベストメントバンキングなども想定されています。なお、ガイダンスでは、「Banking (Bank): Financial institutions that mostly undertake lending, deposit taking and other financial intermediary activities. Relevant questions focus on banks' lending and other activities, which for banks are the entire collection of products, securities and loans held on the balance sheet for which they own the receivable stream.」と説明されています。

アセットオーナー部分についての収益の20%について、どのように判断すればよいでしょうか？ また、収益の定義も教えて頂けませんか？

売上(revenue)は「Income arising in the course of an entity's ordinary activities (less returns, allowances and discounts) - before deducting costs for the goods/services sold and operating expenses to arrive at profit (based on the International Financial Reporting Standard)」と定義されています。アセットオーナーとしてInvesting(投資)の活動をされている場合に該当します。

ご質問への回答



C0 はじめに

生命保険、損害保険は投資(AO)と保険引受のどちらの活動で回答を進めるべきでしょうか？この選択で答えるべき質問内容が変わるのでしょうか？

該当する活動については、回答することが期待されます。（少なくとも、報告年の貴社の収益の20%以上に関連する各活動に対して、[はい]を選択します。）ガイダンス資料では以下のように記述がございますので、保険会社で資産運用もされている場合は、Investing (Asset Management)とInsurance underwriting (Insurance company)の両方で“Yes”とご回答ください。

- If you are an insurance company that invests assets on your own behalf, select “Yes” in column 2 for rows “Insurance underwriting” and “Investing (Asset owner)”, as both insurance underwriting and investment activities are applicable to your business.
- If you are a bank that does both lending and asset management, select “Yes” in column 2 for rows “Banking (Bank)” and “Investing (Asset manager)”, as both are applicable to your business.
- If you are a financial conglomerate that undertakes multiple activities listed, please select “Yes” in column 2 for all activities that apply.

活動固有の質問（例えば、企業のみ）もございますので、どの活動があるかによって、質問も多少の変動がございます。どの質問が、どの活動向けなのかの情報は、ガイダンスの「Question dependencies」をみてご確認いただけますのでご覧いただけますと幸いです。

ご質問への回答



CO はじめに

保険引受について、個人向け生命保険商品に関してどのように保険契約者個人の気候変動の取り組みを評価できるのでしょうか。

生命保険・健康保険の活動のみを選択した場合には、C-FS2.2dおよび C-FS2.2fの、顧客のデューデリジェンスやリスク評価プロセスに関する質問は表示されません。また、保険引受に関するポートフォリオの影響の測定方法については、現在決まったものではありませんが、CROフォーラムは、保険会社の引受ポートフォリオのカーボンフットプリントに関する様々な手法を提案しており、CDP質問書で説明することは可能です。金融サービスセクター企業向けのテクニカルノートでは、以下のように記載があります。

For insurance underwriting, carbon footprinting metrics are in their infancy, with little attention so far being paid to how to attribute company emissions to the insurers which are providing cover to those companies and therefore enabling their business activities and emitting behavior. A barrier to progress is the issue of double counting. It is plausible that insurers count Scope 3 emissions on their underwriting portfolio but also count the same emissions on the other side of their balance sheet if the premiums received are invested in the same companies being covered. Developments are being made by the CRO forum, but until metrics are more established, CDP cannot ask for specific datapoints.

Despite carbon footprinting being difficult for insurance underwriting portfolios, it is possible for underwriters to use much simpler exposure metrics with an agreed definition of carbon-related assets. Disclosing something as simplistic as what percentage of the companies they insure are carbon-related provides some degree of information.

There are different KPIs which can be used for calculating the percentage of portfolio. Insurers could use gross written premiums, sums insured or other metrics, depending on data availability at company-level. There are advantages and disadvantages to each. For example, gross written premiums and sums insured have a reasonably homogenous application across the insurance industry so would lead to more comparable data, however data granularity issues may exist for gross written premiums and sums insured does not have a linear correlation to the actual risk.

ご質問への回答



C1 ガバナンス

「(C1.1d) 貴社には、気候関連問題に精通した取締役を1人以上置いていますか?」の1列目で「はい」を選択した場合の「取締役の気候関連の見識を評価するために使用される具体的な基準を詳細に説明します。」とありますが、「具体的な基準」の例示をお願いします。

本年については、CDPの方で推奨している基準/指標などはございません。企業側で評価/判断するのに使用している基準をご説明いただければと思います。企業側で評価をするための基準を設定しておらず、評価していない場合には、「評価していない」をご選択いただくことになります。

退職金制度について、「強制的な国の制度」というのはどのようなイメージでしょうか。

「いいえ、強制的な国の制度があるため」というのは、国の規制によって、退職制度に気候変動を含むESG基準を組み込むことができない（法的に認められていない）場合に、該当する選択肢となります。

ご質問への回答



C4 目標と実績

「(C-FS4.5a) 顧客が気候変動への軽減や適応ができるようになる貴社の既存の製品およびサービスを製品を、分類するために使用されたタクソノミーについても含めて具体的にお答えください。」について、日本では当該法制がないと思いますが、環境省グリーンボンドガイドライン付属表や経産省業種別ロードマップのようなポジティブリストのようなものでも差し支えないでしょうか。

選択いただく分類法(タクソノミー)としては、“Green Bond Principles (ICMA)”や“LMA Sustainability Link Loans Principles”といった原則や、「Externally classified using other taxonomy or methodology, please specify」「Internally classified」も選択肢にございますので、分類に利用された方法をご選択ください。

C6 排出量データ

排出量報告については、非化石証書購入分による控除をして回答して良いのでしょうか。

はい。非化石証書やその他の再エネ証書（グリーン電力証書、再エネのJクレジット）の購入分について、考慮いただくことができます。

ご質問への回答



C14 ポートフォリオの影響

ポートフォリオのお話がありました。投融資の期間はどうか考えればよいのでしょうか。短期のトレーディングも対象に含めるのでしょうか。

ポートフォリオ関連の設問では、バランスシート上にある貸出金や有価証券は、保有目的（満期保有債券、売買目的など）にかかわらず対象となりますので、トレーディング目的の有価証券も含まれます。

なお、ポートフォリオ排出量は、ある固定した1時点で測定するか、ポートフォリオが動的であることを考慮し、フロー変数で補正することも可能です。（例：ある資産運用会社がA社の株式を年間100%保有していたが、12月30日に売却した場合、その投資家が1年間にA社を保有した日数の割合(今回は364/365)をフロー変数として使ってカーボンアカウンティングの評価を修正することができます。）詳しくは金融サービスセクター企業向けの[テクニカルノート](#)をご参照ください。

C-FS14.0の質問におけるポートフォリオの活動は石炭天然ガスに対してですが、炭素関連資産の評価はTCFDが定義した4つのセクターを全て含む必要がありますか？

はい。all carbon-related assetsでは、TCFDの定義する“Energy”, “Transportation”, “Materials and buildings”, “Agriculture, Food, and Forest Products”の4つが対象セクターとして想定されています。

ご質問への回答



FW-FS 森林および水セキュリティ

C-FS0.7について、森林のみでハイリスクとされるセクターのみを選択した場合、水に関する回答は不要でしょうか。また、どのセクターが森林・水のどちらでハイリスクと判断するかは何をもって確認すればよいでしょうか。

森林 and/or 水セキュリティに高いインパクトがあると判断されているセクターがC-FS0.7の選択肢として用意されております。「None of the above」という回答以外の場合には、森林 や水セキュリティに関する質問が表示されることとなります。どのセクターが森林 and/or 水セキュリティに高いインパクトがあると判断されるかは、以下をご参照ください。(F: 森林, W: 水セキュリティ)

- Exposed to all broad market sectors (F, W)
- Agricultural chemicals (W)
- Agricultural products wholesale (F)
- Animal processing (F)
- Animal products wholesale (F)
- Apparel design & manufacturing (W)
- Aquaculture (W)
- Basic plastics (W)
- Biofuel supply (F)
- Biofuels (F)
- Cattle farming (F, W)
- Coal extraction & processing (W)
- Cocoa bean farming (W)
- Cotton farming (W)
- Dairy & egg products (F)
- Electronic components manufacturing (W)
- Fabric metal components manufacturing (W)
- Fast food (F)
- Finished wood products (F)
- Fruit farming (W)
- Grain & corn farming (F, W)
- Grain & corn milling (F)
- Hypermarkets & superstores (F)
- Inorganic base chemicals (W)
- Logging (F)
- Metal smelting, refining & forming (W)
- Metallic mineral mining (W)
- Natural gas extraction (W)
- Nitrogenous fertilizers (W)
- Non-nitrogenous fertilizers (W)
- Oil & gas extraction initial (W)
- Oil & gas refining (W)
- Oilseed processing (F)
- Other animal farming & processing (F)
- Other base chemicals (W)
- Other crop farming (W)
- Other oilseed farming (F, W)
- Palm oil farming (F, W)
- Palm oil processing (F)
- Paper products (F)
- Personal care & household products (F, W)
- Pharmaceuticals (W)
- Poultry & hog farming (F, W)
- Print publishing (F)
- Rice farming (W)
- Rubber farming (W)
- Semiconductors manufacturing (W)
- Soybean farming (F, W)
- Soybean processing (F, W)
- Specialty chemicals (W)
- Sugarcane farming (W)
- Supermarkets, food & drugstores (F)
- Textiles (W)
- Vegetable farming (W)
- Wood & paper materials (F)
- Wood & paper products wholesale (F)
- None of the above

ご質問への回答



FW-FS 森林および水セキュリティ

森林・水セキュリティに関する質問について、金融機関の実利用は回答対象外であっていますか？たとえば、コピー用紙の購入＝森林破壊に結びつくと思いましたが、こういった観点は考慮不要でしょうか？

今回、金融サービスセクター向けに導入されたFW-FSモジュールでは、森林や水セキュリティに対する金融機関のポートフォリオの影響に注目をしております。自社の直接的な影響よりも金融サービスを通じた間接的な影響の方が大きいと考えられることから、直接的な影響の緩和策(節水・省資源化など)も重要と考えますが、今年の質問書では影響の大きさから、ポートフォリオを通じた影響を優先して質問しています。

なぜ、金融機関のみ、森林・水セキュリティに関する質問が追加でされたのでしょうか。また、森林のみスコアリングされ、水セキュリティはスコアリングされないのでしょうか？

上述の通り、CDPでは森林や水セキュリティに対する金融機関のポートフォリオの影響が非常に大きいことから、金融機関にポートフォリオを通じた森林・水セキュリティに関する情報開示を求めます。2020年より森林分野、2021年より水セキュリティ分野について、金融サービスセクター向けの質問書のパイロットを実施しており、そういったプロセスを経て、今年、正式な導入に至っております。

森林についてのスコアリングは、パイロットを経て明確な評価指標が準備されたため、今年よりスコアリングが実施されます。水セキュリティについては、現在、評価指標を開発中のため、今年の質問書ではスコアリングは実施されません。しかし、今後の評価指標の開発・改善、また質問書への回答を通じた課題認識・組加速に有意義であるとして、水セキュリティについても回答をお願いしています。

ご質問への回答



スコアリング

2022CCスコアリング基準の資料では、FS-FWの水セキュリティが採点されるようにも見えますが、採点されないという理解で間違いないでしょうか？また森林は非公開スコアであるものの採点されるとのことですが、CC回答全体の最終スコアに影響するのでしょうか？

森林・水セキュリティについては、同じ質問の中で回答を求めているため、どちらのテーマもスコアリングされるように見えてしまっています。申し訳ありません。質問内で回答欄が分かれているため、採点の対象となるのは、森林に関する部分のみとなります。なお、森林についての非公開スコアは気候変動のスコアに影響を与えません。これらは二つは分かれたスコアとなります。

168の設問があり、回答するルートにより表示される質問や設問数が変わると理解していますが、スコアリングの重みづけも当然変わる、つまり、設問数が減れば、1問当たりのスコアが大きくなるという理解であっていますか。

ご理解の通りです。各レベル(情報開示, 認識, マネジメント, リーダーシップ)ごとに、 $(\text{獲得した点数}) / (\text{回答が求められる質問の配点の総和})$ の割合で評価されるものとして、イメージいただければと思います。

社内では検討済みで、数値などは算出しているが、ホームページには公表していないデータについても評価されるのでしょうか？

ホームページ等に記載がないデータでも問題はございません。CDPでは、ホームページ上の情報に関係なく、CDPの質問書内で回答された内容を基に評価を実施しています。

ご質問への回答



そのほか (CDPジャパンのホームページ、開示サポートのページで各種ご案内資料が確認いただけます。)

回答事務費用の支払い期限は、いつでしょうか？

お支払い期限は、請求書発行日から90日後、または 2022年9月30日のいずれか早い日となります。

質問と回答は全て英文と認識というのですが、あっていますでしょうか？

質問は和訳版も用意されております。ただし、質問の内容は、開示サイクルの中でも変更が発生し、和訳版はこれらの変更をタイムリーに反映することが難しいため、正式な情報としては英語版をご参照ください。(和訳版につきましては、参考情報としてご利用いただけますと幸いです。)

回答については、日本語でも英語でも可能です。ただし、1つの言語に統一いただく必要がございます。両言語での併記はできませんのでご注意ください。スコアリングの観点では、どの言語で回答いただいても問題はございませんが、御社が情報提供を想定しているステークホルダーを考慮して、回答言語をご判断いただければと存じます。

質問書の容量が重く、すぐ落ちるなど大変扱いづらいのですが、様式の変更などの改善は今後ご検討いただけますでしょうか？何か、回答作成にあたって、よい方法があれば教えていただきたいです。

お手数おかけして申し訳ございません。ご利用のブラウザによって不具合が生じる可能性があります。CDPではChrome, Safari, Edge, Firefoxでの利用を推奨しております。

また、Excelファイルを使った回答のインポート機能もございます。詳しくは開示サポートのオンライン回答システムのユーザーガイド(※現在は2021年版)をご参照ください。

ご質問への回答



回答確認中

C10.1c について、マネジメントレベルの基準「v) Document in column 'Attach the statement' relates to at least one portfolio group as specified in column 'Portfolio' in question C-FS14.1a」は、カテゴリー15について、銀行取引/資産運用会社/保険会社のポートフォリオのいずれであるかの区別を明確にしたうえで検証報告書に明記してもらう必要があるということでしょうか？

C-FS12.1bについて、①依頼主の種類において、回答企業がアセットオーナーの場合は選択する選択肢がありませんが、この「（アセットオーナー）」は資産運用会社またはアセットオーナーという意味でしょうか？それとも、「資産運用会社の依頼主（アセットオーナー）」は、資産運用会社の顧客（＝アセットオーナー）という意味で、アセットオーナーは本質問には回答できないということでしょうか。②リーダーシップレベルでは「科学的根拠に基づいた排出量削減目標を設定するように依頼人に働き掛けます」または「2050年までに排出量ネットゼロを達成する意欲と一致する脱炭素化目標に関するアセットオーナーの依頼主とのパートナーシップでの取り組み」を選択していないと満点が獲得できませんが、2022年回答では個人の顧客をエンゲージメント対象にした回答では満点が獲得できないということでしょうか。

上記のご質問については、現在、開発チームに回答を確認中ですので、少々お待ちください。

◆ウェビナー・最新情報・お知らせはこちらを定期的にご覧ください。（随時最新情報が更新されます）
<https://www.cdp.net/ja/japan/disclosure#294bb844ddeb59567c057ca538e2c3da>

◇公募投信に対するクライメトリクス格付け
<https://www.cdp.net/en/investor/climetrics/>

CDP事務局
japan@cdp.net

キャピタルマーケットズ関連のお問い合わせ
capitalmarkets.japan@cdp.net

03-6225-2232
東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル3F xLINK 大手町オフィス
<https://www.cdp.net/ja/japan>